

令和6年 消防年報



淡路広域消防事務組合

は じ め に

この年報は、淡路広域消防事務組合の現況及び令和 6 年又は令和 7 年度を主とした消防業務に関する状況を収録し、今後の消防行政の参考に資するとともに消防事情を広く紹介するために編集したものです。

この年報に用いた資料は、特に表示のない限り暦年をもってあらわし、人事・予算関係については会計年度により作成しました。

令和 7 年 6 月

淡路広域消防事務組合消防本部

淡路消防の歌

作詞 南 茂広

作曲 柏木英樹



淡路消防の歌

一
情け溢れる故郷は 笑顔眩しい神の島
な ぎ あ ふ ふ る さ と え が お ま ぶ か み し ま
れ き し さ ち わ た し ん め い と さ い か

歴史と幸は渡すまい 身命賭して災禍から
か げ ひ な た き た し ん ぎ

陰に日向に鍛えし心技

いざ 淡路消防 貫く使命
あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ し め い

二
瀬戸の波間に陽が沈み 灯す団らん街あかり
せ と な み ま ひ し ず と も だ ん ま ち
し あ わ せ 色 の 夢 と 愛 ぐ れ ん ひ ま も

日ごと夜ごとの点検整備 紅蓮の炎から守るため
ひ よ て ん け ん せ い び

いざ 淡路消防 貫く使命
あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ し め い

三
人の命の尊さに 勝る宝は他に無し
ひ と い の ち と う と ま さ た か ら ほ か な

雨風雪も何のその 章旗のほこり胸高く
あ め か ぜ ゆ き な ん し ょ う ぎ む ね た か

西に東に寸秒惜しみ

いざ 淡路消防 貫く使命
あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ し め い

いざ 淡路消防 貫く使命
あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ し め い

目 次

1	組合の沿革	1、2、3
2	組合の地勢	4
3	構成市の現勢	5
4	組合規約、組合章	6、7
総 務		
1	組織	9
2	分掌事務	10、11、12
3	消防機関の配置状況	13
4	消防機関の概要	14
5	職員の配置状況	15
6	職員の勤務年数	15
7	職員の年齢	16
8	職員の任用状況	17
9	消防学校等への入校状況	17
10	消防吏員の資格免許等取得現況	18
11	予算の推移	19
警 防		
1	消防車両等の現況	21
2	消防機器の現況	22
3	特殊装備資機材の現況	23
予 防		
1	防火対象物の現況	25
2	防火対象物の立入検査実施状況	26
3	火災予防条例届出の処理状況	27
4	工事整備対象設備等着工届及び工事計画届の受理状況	28
5	建築確認申請の同意処理状況	28
6	危険物施設の現況	29
7	危険物関係の許認可状況	29
指 令		
1	消防通信系統図	31
2	無線局の整備状況	32
3	無線波の整備状況	32
4	119番の受信状況	33
5	緊急通報システム受信状況	33

統 計

1	火災統計	35
(1)	火災発生状況の推移	36
(2)	火災概況の前年比較	37
(3)	構成市別の火災発生状況	38
(4)	月別の火災発生状況	39
(5)	覚知方法別の火災発生状況	40
(6)	曜日別の火災発生状況	41
(7)	時間別の火災発生状況	42
(8)	出火原因別の火災発生状況	43
(9)	署所別の火災発生状況	44
2	救急統計	45
(1)	構成市別の救急出場状況	46
(2)	月別の救急出場件数	47
(3)	覚知別の救急出場件数	47
(4)	曜日別の救急出場件数	48
(5)	時間別の救急出場状況	48
(6)	救急搬送人員の推移	49
(7)	構成市別の救急搬送人員	50
(8)	年令区分別の救急搬送人員	51
(9)	居住地別の救急搬送人員	52
(10)	収容所要時間別の救急搬送人員	53
(11)	傷病程度別の救急搬送人員	53
(12)	救急隊員の行った応急処置状況	53
(13)	署所別の救急出場状況	54
3	救助統計	55
(1)	構成市別の救助出動状況	56
(2)	月別の救助出動状況	56
(3)	発生場所別の救助出動等の状況	57
4	その他の出動状況	58
5	神戸淡路鳴門自動車道の災害出動状況	58

1 組合の沿革

昭和22年11月30日	兵庫県告示第648号消防署設置規定により兵庫県洲本消防署として発足 本署を洲本市外町通洲本幼稚園に置き、署員13名、消防ポンプ自動車1台を設置、消防業務を開始し、一応の態勢を整える
昭和22年12月27日	消防組織法が公布される
昭和23年 3月 7日	消防組織法の施行により消防が警察から完全分離独立して自治体消防となり、洲本市消防本部（消防署）として名実共に市民の消防として発足する。署員20名、消防ポンプ自動車1台を受け入れる
昭和37年 2月14日	消防用超短波無線電話業務開始
昭和38年 6月23日	洲本市消防本部（消防署）庁舎新築移転
昭和41年 5月 1日	洲本市消防署由良出張所開設
昭和41年11月16日	洲本市消防特別救助隊発足
昭和43年 9月 1日	救急業務政令指定都市となり救急業務開始
昭和47年12月26日	淡路1市10町が淡路広域消防事務組合設置申請書を県知事へ提出
昭和48年 1月11日	兵庫県指令地第5282号をもって県知事から淡路広域消防事務組合設立許可 淡路広域消防事務組合設立
昭和48年 1月13日	市町から事務職員5名の派遣を受けて淡路広域消防事務組合の事務を行う
昭和48年 1月16日	淡路広域消防事務組合消防本部の設置
昭和48年 4月 1日	組合職員定数を133名とし、洲本市から消防吏員47名の派遣及び消防庁舎（本署、由良出張所）の無償貸与とともに現有消防資器材（常備分）の無償譲渡を受け、淡路広域消防事務組合（署）の業務を開始する （1本部、3課、1署、1出張所、2仮事務所）
昭和48年 4月 5日	自治省告示第74号により消防本部及び消防署を置かねばならない町に指定される（津名町、東浦町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、緑町、西淡町、三原町、南淡町） 津名郡、三原郡の各町村会事務所にそれぞれ津名仮事務所、三原仮事務所を開設し、管内の地水利、防火対象物等の調査を行い、出張所開設に備える
昭和48年11月29日	一斉指令装置、自動交換機を設置
昭和49年 5月 1日	津名仮事務所、三原仮事務所を廃止し、淡路町岩屋に岩屋出張所、南淡町賀集に南淡出張所を開設し、業務開始
昭和49年 6月29日	自治省告示第131号により救急業務を行わなければならない町に指定される（津名町、東浦町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、緑町、西淡町、三原町、南淡町）
昭和49年 7月22日	鳴門市消防本部と救急応援協定を締結

昭和50年 4月21日	消防本部、署機構改革で3課7係を2課6係に改編し、岩屋出張所を分署に昇格する (1本部、2課、1署、1分署、4出張所)
昭和50年 5月 1日	北淡出張所、五色出張所業務開始
昭和50年12月25日	本部庁舎建設用地購入(洲本市塩屋一丁目439外)
昭和51年 4月 1日	消防署機構改革 南淡出張所を分署に昇格する
昭和51年 5月 1日	西淡出張所業務開始 (1本部、2課、1署、2分署、4出張所)
昭和53年12月 5日	消防本部庁舎完成
昭和53年12月11日	消防本部・洲本消防署、新庁舎移転業務開始
昭和55年 4月 1日	組合職員定数を147名とする
昭和57年11月 1日	津名昼間救急分遣所業務開始 (1本部、2課、1署、2分署、4出張所、1分遣所)
昭和59年12月 1日	西淡出張所救急業務開始
昭和60年 5月17日	鳴門市消防本部と消防相互応援協定を締結
昭和60年 6月 8日	大鳴門橋供用開始
昭和62年12月 1日	河川情報システム運用開始
昭和63年 8月 1日	兵庫県広域消防相互応援協定を締結
平成元年12月25日	消防緊急通信指令施設(Ⅱ型)運用開始
平成 2年 9月 1日	緊急通報システム運用開始
平成 5年 4月 1日	組合職員定数を162名とする 兵庫県衛星通信ネットワーク運用開始
平成 6年11月 2日	五色出張所救急業務開始
平成 7年 1月17日	午前 5時46分 兵庫県南部地震発生
平成 7年 4月 1日	消防本部機構改革で2課6係を2課8係に改編する
平成 7 年 度	救急救命士養成開始
平成 7年 7月 1日	ドクターカー運用開始(試行)
平成 7年11月 1日	北淡出張所救急業務開始
平成 8年 4月 1日	組合職員定数を172名とし、機構改革で消防本部2課8係を3課8係に、署6係を2係に改編する (1本部、3課、1署、2分署、4出張所、1分遣所)
平成 9年 4月 1日	津名昼間救急分遣所を廃止し、津名一宮出張所を開設、業務開始 (1本部、3課、1署、2分署、5出張所)
平成10年 3月 1日	神戸市消防局、鳴門市消防本部と本州四国連絡道路消防相互応援協定を締結

平成10年 4月 1日	高規格救急自動車運用開始 携帯電話等からの119番通報受信開始、緊急通報ファクシミリ運用開始
平成10年 4月 5日	明石海峡大橋供用開始
平成14年12月 1日	由良出張所救急業務開始
平成15年 4月 1日	消防署機構改革 津名一宮出張所を分署に昇格する (1本部、3課、1署、3分署、4出張所)
平成16年 4月 1日	組合職員定数を204名とし、消防本部機構改革で3課8係を4課8係に改編する (1本部、4課、1署、3分署、4出張所) 高機能消防指令センター運用開始
平成17年 1月11日	三原郡緑町、同西淡町、同三原町及び同南淡町の合併（南あわじ市）により組合構成市町は2市6町となる
平成17年 4月 1日	津名郡津名町、同東浦町、同淡路町、同北淡町及び同一宮町の合併（淡路市）により組合構成市町は3市1町となる
平成18年 2月11日	洲本市と津名郡五色町の合併（洲本市）により組合構成市は3市となる
平成20年 4月 1日	携帯電話・IP電話発信地位置情報通知システム運用開始
平成27年 4月 1日	消防本部機構改革で4課8係を3課8係に改編する (1本部、3課、1署、3分署、4出張所) 高機能消防指令センター運用開始（更新） 消防救急デジタル無線運用開始
平成28年 2月29日	消防本部庁舎完成
平成28年 3月14日	消防本部・洲本消防署、新庁舎業務開始
令和元年 4月 1日	多言語通訳サービス運用開始
令和元年 8月22日	兵庫県石油商業組合淡路支部と災害時の支援活動等における相互協力に関する協定を締結
令和元年12月 1日	NET119緊急通報システム運用開始
令和 3年 4月 1日	由良出張所 新庁舎移転業務開始
令和 3年12月 3日	神戸市と相互応援協定を締結
令和 5年 8月25日	南あわじ市と大規模災害等におけるサンライズ淡路の一時使用に関する協定を締結
令和 6年 4月 1日	機構改革で消防本部消防課情報指令各係を洲本消防署に改編する (1本部、3課、1署、3分署、4出張所)
令和 6年11月 5日	岩屋分署 新庁舎完成業務開始

2 組合の地勢

当消防本部が管轄する淡路島は、瀬戸内海国立公園の東部に位置し、南北55km、東西28km、周囲203kmの細長い島です。総面積は595.63km²で兵庫県の面積の7.1%を占めており、北部には津名丘陵が南北に走り、その東西はいずれも傾斜地で海岸線に若干の耕地を形成しています。中部から南部にかけては島内最大の平坦地である三原平野が広がり、洲本川、三原川が流れています。南部は淡路最高峰の諭鶴羽山（608m）を有する諭鶴羽山地が東西に走り、断崖絶壁の海岸線を形成しています。

昭和60年6月に大鳴門橋が開通、平成10年4月には明石海峡大橋が開通し、淡路島は本州、四国と陸続きで結ばれました。

気候は冬季温暖で年間を通じて降水量の少ない瀬戸内海気候に属しています。



3 構成市の現勢

区分 構成市	面積 (km ²)	山林面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
洲本市	182.38	95.00	40,613	20,445
南あわじ市	229.01	57.00	43,388	19,942
淡路市	184.24	52.00	41,055	20,390
合 計	595.63	204.00	125,056	60,777

(令和7年4月1日現在。面積は、令和7年1月1日国土地理院面積調による。)

南あわじ市は平成17年1月11日に旧三原郡4町（緑町、西淡町、三原町及び南淡町）が合併、淡路市は平成17年4月1日に津名郡6町のうち5町（津名町、東浦町、淡路町、北淡町及び一宮町）が合併、また洲本市は平成18年2月11日に洲本市と津名郡五色町が合併し発足しました。

4 組合規約

(名称)

第1条 この組合は、淡路広域消防事務組合（以下「組合」という。）という。

(組織)

第2条 組合は、次の市（以下「関係市」という。）をもつて組織する。

洲本市 南あわじ市 淡路市

(共同処理する事務)

第3条 組合は、次に掲げる事務を共同処理する。

- (1) 消防に関する事務（消防団及び消防水利に関する事務を除く。）
- (2) 高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類の保安に係る知事の権限に属する事務のうち、知事の権限に属する事務に係る事務処理の特例に関する条例（平成11年兵庫県条例第53号）の規定により関係市が処理することとされた事務

(事務所の位置)

第4条 組合の事務所は、洲本市塩屋一丁目2番32号に置く。

(議会の組織及び議員の選任)

第5条 組合議会の議員（以下「組合議員」という。）は、関係市の議会の議長、副議長及び総務常任委員会の長をもつて充てる。

(組合議員の任期)

第6条 組合議員の任期は、関係市における議会の議長、副議長及び総務常任委員会の長の任期による。

(執行機関の組織及び選任)

第7条 組合に、管理者、副管理者2人及び会計管理者を置く。

- 2 管理者は、関係市の長のうちから互選し、副管理者は、管理者以外の関係市の長をもつて充てる。
- 3 会計管理者は、管理者の属する市の会計管理者をもつて充てる。

(管理者及び副管理者の任期)

第8条 管理者及び副管理者の任期は、2年とする。ただし、任期中にそれぞれの当該市における長としての任期が終了した場合は、その職を失うものとし、この場合における後任の管理者及び副管理者の任期は、前任者の残任期間とする。

(職員)

第9条 組合に消防職員を置き、その定数は条例で定める。

(監査委員)

第10条 組合に、監査委員3人を置く。

2 監査委員は、管理者が組合議会の同意を得て、関係市の監査委員で識見を有する者のうちから2人及び組合議員のうちから1人を選任する。

(監査委員の任期)

第11条 監査委員の任期は、識見を有する者のうちから選任された者にあつては当該市における監査委員としての任期とし、組合議員のうちから選任された者にあつては組合議員としての任期による。

(組合経費支弁の方法)

第12条 組合経費は、関係市の負担金、寄附金その他の収入をもつてこれに充てる。

2 第3条第1号に係る経費の負担金は、財産から生ずる収入、使用料、手数料その他の収入をもつて支弁し、なお不足があるときは、その不足額の100分の33を均等割に、100分の67を人口割により、関係市に分賦する。
この場合において、人口割は、最近における国勢調査の結果による関係市の人口によるものとする。

3 第3条第2号に係る経費の負担金は、関係市に交付された兵庫県移譲事務市町交付金相当額とする。

4 第1項の負担金は、管理者の定める日までに組合に納入するものとする。

組 合 章



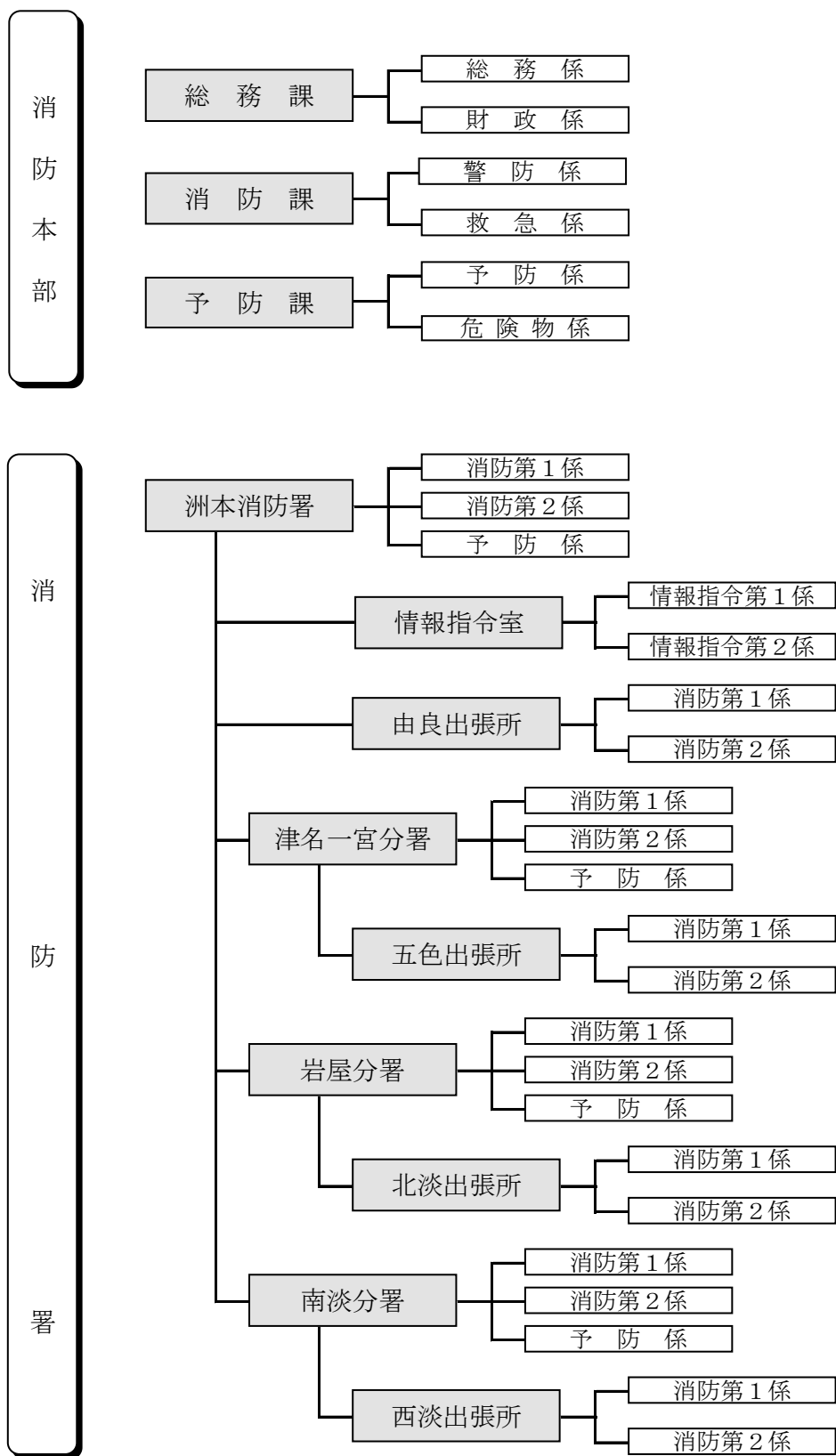
(趣旨)

消防章を淡路の木うばめがしの葉、
11枚（組合発足時の構成市町の数）
で囲み、さらに葉間を海でつなぎ、
愛と勇気と団結力を表す。

総務



1 組 織



2 分掌事務

消防本部

総務課

総務係

- 1 公印に関すること。
- 2 文書の収受、発送及び保存に関すること。
- 3 組織及び機構に関すること。
- 4 重要な企画の総合調整に関すること。
- 5 渉外及び連絡調整並びに儀式及び表彰に関すること。
- 6 消防広報の統括に関すること。
- 7 条例、規則等の制定改廃に関すること。
- 8 職員の定数及び配置に関すること。
- 9 職員の階級、任免、分限、懲戒、服務、賞罰その他身分に関すること。
- 10 職員の給与及び旅費に関すること。
- 11 職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。
- 12 職員の教養計画に関すること。
- 13 職員の福利厚生に関すること。
- 14 職員の公務災害に関すること。
- 15 職員の衛生及び安全管理に関すること。
- 16 組合議会事務に関すること。
- 17 組合監査委員事務に関すること。
- 18 消防職員委員会に関すること。
- 19 消防本部及び課の庶務に関すること。
- 20 その他他課係の所管に属さない事項に関すること。

財政係

- 1 組合財政計画に関すること。
- 2 予算及び決算関係事務の統括に関すること。
- 3 収入及び支出命令に関すること。
- 4 補助、公債及び借入金に関すること。
- 5 職員の服制及び諸貸与品に関すること。
- 6 消防財産の統括に関すること。
- 7 物品の購入及び修繕に関すること。
- 8 消防施設の維持管理に関すること。
- 9 消防施設の増改築及び営繕計画に関すること。
- 10 消防施設の使用に関すること。
- 11 消防施設の調査研究に関すること。
- 12 その他施設整備に関すること。

消防課

警防係

- 1 警防、救助及び消防通信業務の基本計画に関すること。
- 2 水火災等の警戒防ぎょ計画に関すること。
- 3 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- 4 火災、救助及び災害受信統計に関すること。
- 5 非常召集計画の作成及び周知に関すること。
- 6 消防力の整備指針に関すること。
- 7 消防相互応援協定に関すること。
- 8 防災関係機関との連絡調整に関すること。
- 9 消防施設整備計画に関すること。
- 10 消防通信施設の設計、設置及び運用計画に関すること。

- 11 消防機械器具等の配置及び保守管理に関すること。
- 12 消防技術の研究及び指導に関すること。
- 13 警防及び救助隊員の教育訓練に関すること。
- 14 自動車運転手の育成に関すること。
- 15 公用車の事故防止及び事故処理の調整に関すること。
- 16 自主防災組織等の育成指導に関すること。
- 17 火災警報等に関すること。
- 18 消防機械器具等の燃料に関すること。
- 19 災害時の応急措置命令に関すること。
- 20 消防の補助金等に関すること。
- 21 課の庶務に関すること。
- 22 その他課の他係の所管に属さない事項に関すること。

救急係

- 1 救急業務の基本計画に関すること。
- 2 救急資器材の配置運用及び開発に関すること。
- 3 救急技術の研究及び指導に関すること。
- 4 救急隊員の教育及び訓練に関すること。
- 5 感染防止対策に関すること。
- 6 メディカルコントロール体制（医療機関等との連携により救急業務の資質的向上を図る体制をいう。）に関すること。
- 7 救急活動の事後検証に関すること。
- 8 救急統計に関すること。
- 9 その他救急業務に関すること。

予防課

予防係

- 1 火災予防広報に関すること。
- 2 防火思想の普及、啓発に関すること。
- 3 防火対策の計画及び調査研究に関すること。
- 4 建築確認及び建築許可の同意に関すること。
- 5 消防用設備等の設置に関する指導及び規制に関すること。
- 6 防火対象物の査察及び違反処理に関すること。
- 7 液化石油ガス設備工事届の受理、施工場所に対する立入検査及び販売事業者に対する基準適合命令に関すること。
- 8 高圧ガス消費事業所に対する立入検査及び措置命令に関すること。
- 9 予防査察計画に関すること。
- 10 防火管理者の講習及び指導に関すること。
- 11 自衛消防隊の育成指導に関すること。
- 12 防火基準適合表示に関すること。
- 13 予防統計に関すること。
- 14 その他火災予防に関すること。
- 15 課の庶務に関すること。
- 16 その他課の他係の所管に属さない事項に関すること。

危険物係

- 1 危険物の指導及び規制に関すること。
- 2 指定可燃物の指導及び規制に関すること。
- 3 火薬類貯蔵者に対する立入検査及び貯蔵改善命令に関すること。
- 4 消防保安協会及び少年消防クラブ等に関すること。
- 5 危険物統計に関すること。
- 6 その他危険物等に関すること。

消防署

消防第1係及び消防第2係

- 1 公印に関する事。
- 2 文書の収受、発送及び保存に関する事。
- 3 水火災等の警戒防ぎよに関する事。
- 4 地水利調査に関する事。
- 5 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 6 警防関係届出等の処理に関する事。
- 7 救急業務及び救助活動に関する事。
- 8 訓練教養等の指導に関する事。
- 9 自主防災組織等の育成指導に関する事。
- 10 住宅防火の指導その他管内の予防に関する事。
- 11 消防機械器具等の整備管理、運行に関する事。
- 12 罹災証明及び搬送証明に関する事。
- 13 署所間の連絡調整に関する事。
- 14 署（情報指令室を除く。）の庶務に関する事。
- 15 その他管内の消防及び消防通信業務に関する事。

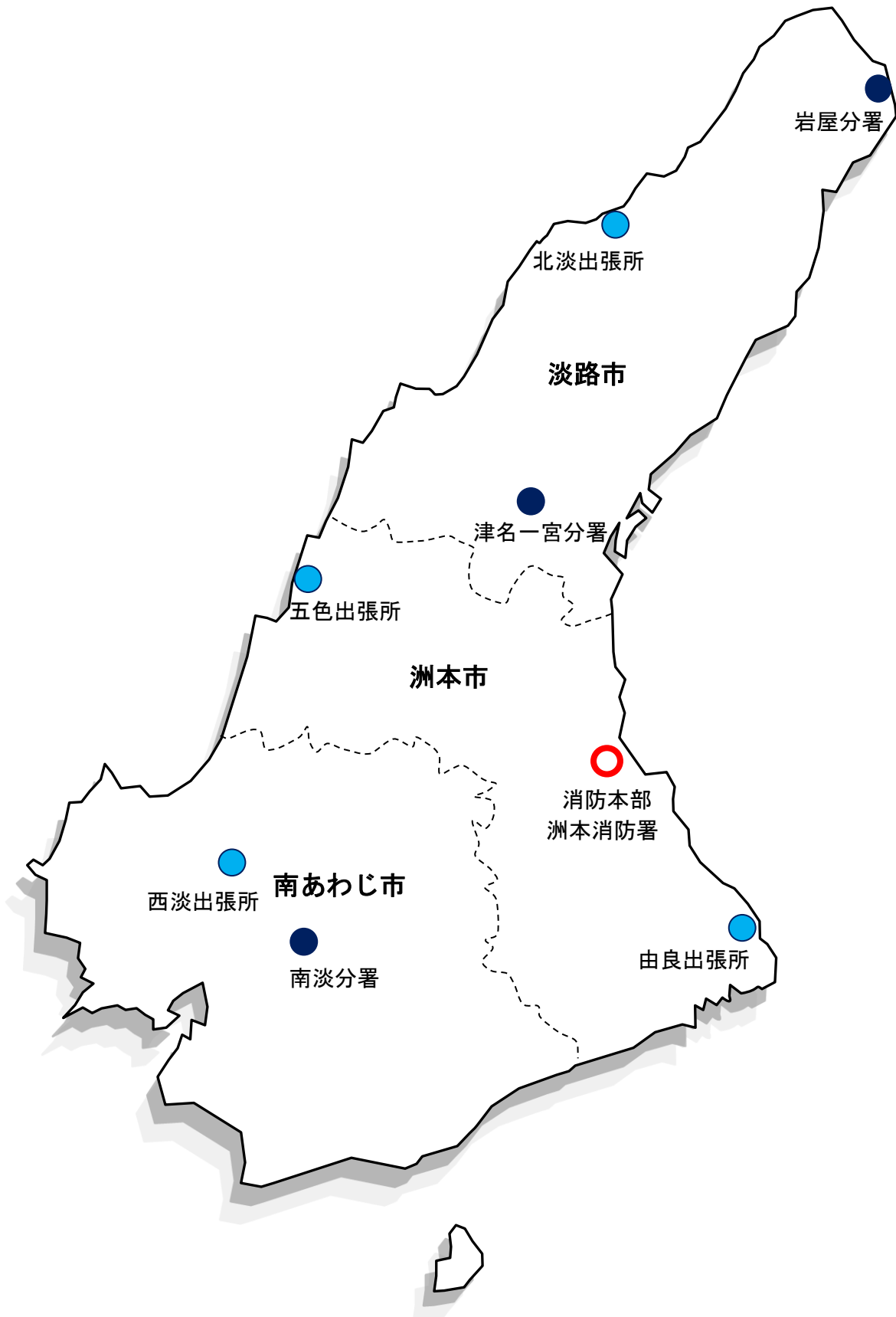
予防係

- 1 火災予防の指導及び査察に関する事。
- 2 予防に関する届出等の処理に関する事。
- 3 消防用設備等に関する事。

情報指令第1係及び情報指令第2係

- 1 災害発生通報の受信及び出動指令に関する事。
- 2 警防活動に必要な部隊の運用、通信統制及び職員の非常召集に関する事。
- 3 災害現場への情報支援並びに災害時の情報収集及び管理に関する事。
- 4 関係機関への連絡及び出動要請に関する事。
- 5 救急医療情報の収集及び気象情報等の受理伝達に関する事。
- 6 消防通信施設及び通信機械器具の整備保全、運用、維持管理及び技術指導に関する事。
- 7 消防通信施設及び通信機械器具で処理するデータの管理に関する事。
- 8 緊急通報システム受信センターの運営に関する事。
- 9 その他消防通信業務に関する事。
- 10 情報指令室の庶務に関する事。

3 消防機関の配置状況



4 消防機関の概要

署 所 (建築年月)	所 在 地	
	(用地の説明)	敷地面積(㎡)
	建 物 構 造	延 面 積(㎡)
消 防 本 部 洲 本 消 防 署 (H 28. 2)	洲本市塩屋一丁目 2 番 3 2 号	
	(土地は一部洲本市から貸与)	2, 997. 21
	鉄骨造 地上 4 階建	4, 189. 96
訓 練 塔 (H 18. 3)	洲本市塩屋一丁目 4 3 9 番地	
	(土地は洲本市から貸与)	253. 50
	鉄骨造 地上 5 階建・2 階建	225. 45
津 名 一 宮 分 署 (H 9. 3)	淡路市中田 3 7 2 4 番地 2	
	(土地は淡路市から貸与)	1, 324. 38
	鉄筋コンクリート造 2 階建	430. 09
岩 屋 分 署 (R 6. 11)	淡路市岩屋 2 9 4 2 番地 1 6	
	(土地は淡路市から貸与)	1, 363. 42
	鉄骨造 2 階建	717. 28
南 淡 分 署 (S 49. 3)	南あわじ市賀集八幡 2 9 番地 1	
	(土地は南あわじ市から貸与)	1, 207. 94
	鉄筋コンクリート造 2 階建	632. 66
由 良 出 張 所 (R 3. 3)	洲本市由良町由良 2 3 5 3 番地	
	(土地は洲本市から貸与)	1, 346. 24
	鉄骨造 2 階建	467. 82
五 色 出 張 所 (S 50. 3)	洲本市五色町都志 3 0 4 番地 4	
	(土地は洲本市から貸与)	765. 13
	鉄筋コンクリート造 2 階建及び鉄骨造倉庫	301. 75
北 淡 出 張 所 (S 50. 3)	淡路市育波 4 7 8 番地 2	
	(土地は淡路市から貸与)	1, 064. 36
	鉄筋コンクリート造 2 階建	290. 19
西 淡 出 張 所 (S 51. 3)	南あわじ市志知南 1 5 番地	
	(土地は南あわじ市から貸与)	799. 17
	鉄筋コンクリート造 2 階建	284. 80

5 職員の配置状況

(令和7年4月1日現在)

階級別 所属別		総 数 (うち女性消防吏員)	消 防 吏 員							事 務 職 員
			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
消 防 本 部	消 防 長	1	1							
	次 長	1		1						
	総 務 課	17 (1)			1	2	3		6	5
	消 防 課	6		1	3	1	1			
	予 防 課	5		1		2	2			
消 防 署	洲 本 消 防 署	57 (1)			3	22	14	8	10	
	津 名 一 宮 分 署	20			2	10	4	2	2	
	岩 屋 分 署	21			2	10	5	2	2	
	南 淡 分 署	31			2	10	11	2	6	
	由 良 出 張 所	10				4	2	2	2	
	五 色 出 張 所	10				4	2	2	2	
	北 淡 出 張 所	10				4	2	4		
	西 淡 出 張 所	10				4	3	1	2	
合 計		199 (2)	1	3	13	73	49	23	32	5

※ 職員数には、再任用職員（2名）及び会計年度任用職員（2名）を含んでいます。

6 職員の勤務年数

(令和7年4月1日現在)

階級別 勤務年数別		総 数 (うち女性消防吏員)	消 防 吏 員							事 務 職 員
			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
1 年 未 満		7							6	1
1 年 以 上 3 年 未 満		16 (1)							12	4
3 年 以 上 5 年 未 満		7							7	
5 年 以 上 10 年 未 満		37					10	20	7	
10 年 以 上 15 年 未 満		38 (1)				10	25	3		
15 年 以 上 20 年 未 満		22				14	8			
20 年 以 上 25 年 未 満		22				21	1			
25 年 以 上 30 年 未 満		20			5	14	1			
30 年 以 上		30	1	3	8	14	4			
合 計		199 (2)	1	3	13	73	49	23	32	5

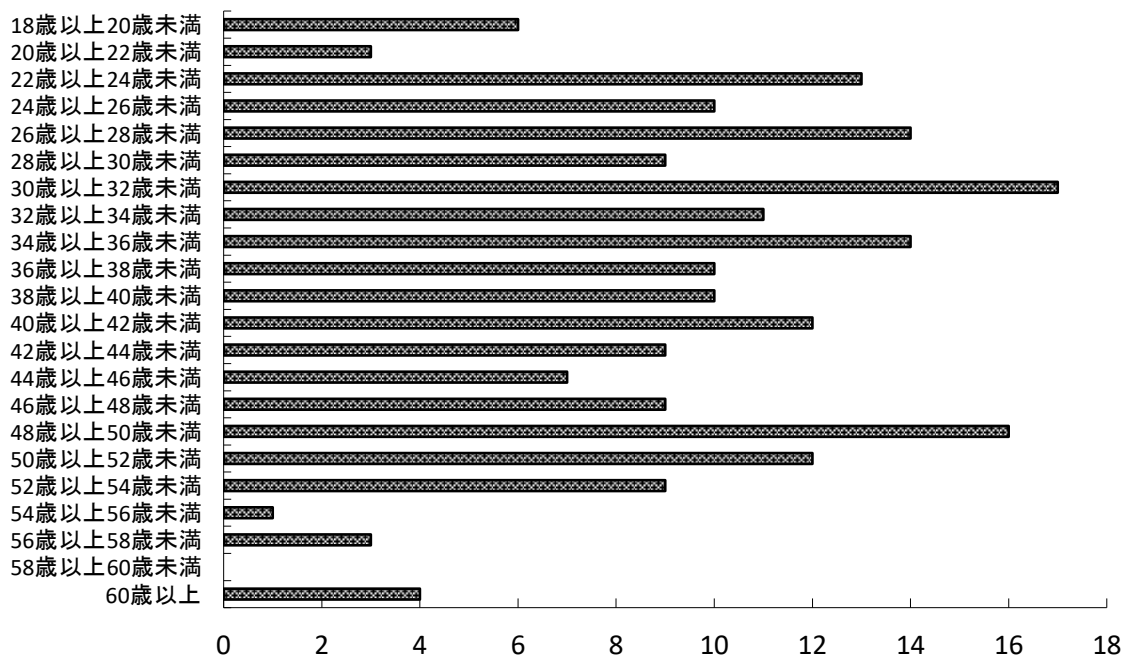
※ 職員数には、再任用職員（2名）及び会計年度任用職員（2名）を含んでいます。

7 職員の年齢

(令和7年4月1日現在)

階級別 年齢別	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 職 員	計
18歳以上20歳未満							6		6
20歳以上22歳未満							3		3
22歳以上24歳未満							13		13
24歳以上26歳未満							10		10
26歳以上28歳未満						14			14
28歳以上30歳未満					3	6			9
30歳以上32歳未満					15	2			17
32歳以上34歳未満					11				11
34歳以上36歳未満				3	10	1			14
36歳以上38歳未満				9	1				10
38歳以上40歳未満				9	1				10
40歳以上42歳未満				9	2			1	12
42歳以上44歳未満				8	1				9
44歳以上46歳未満				7					7
46歳以上48歳未満				9					9
48歳以上50歳未満			3	9	1			3	16
50歳以上52歳未満			6	5	1				12
52歳以上54歳未満		2	3	3				1	9
54歳以上56歳未満			1						1
56歳以上58歳未満	1	1			1				3
58歳以上60歳未満									0
60歳以上				2	2				4
合 計	1	3	13	73	49	23	32	5	199

※ 職員数には、再任用職員（2名）及び会計年度任用職員（2名）を含んでいます。



8 職員の任用状況

区 分 年 度	条 例 定 数	職 員 数	採 用	退 職	再 任 用	任 消 防 監	任 消 防 司 令 長	任 消 防 司 令	任 消 防 司 令 補	任 消 防 士 長	任 消 防 副 士 長	任 消 防 士
平成26年度	204	187	8	11			1		6	4	6	8
平成27年度	204	185	9	14			2	1	4	5	10	9
平成28年度	204	183	12	12		1		1	4	5	7	12
平成29年度	204	184	13	5		1	1	4	12	9	6	13
平成30年度	204	186	6	4	1		1	1	5	10	5	6
平成31年度	204	189	6	2	2	1		1	3	7	7	6
令和2年度	204	193	5	6	3		1	1	5	4	10	5
令和3年度	204	190	4	3	2	1	1	4	3	6	7	4
令和4年度	204	190	3	3	2			3	7	8	6	3
令和5年度	204	196	6	6	4		1	3	5	5	7	6
令和6年度	204	198	6	2	5		1	1	4	7	10	6
令和7年度	204	199	6		2	1	1	2	8	7	2	6

9 消防学校等への入校状況

(令和6年度分)

学 校 名	研 修 科 目	期 間	人 員
兵庫県消防学校	初任教育	6ヶ月間	6名
	専科教育 警防科	10日間	1名
	特殊災害科	10日間	1名
	火災調査科	10日間	2名
	救急科	38日間	5名
	救助科	22日間	1名
	幹部教育 中級幹部科	7日間	1名
	特別教育 通信指令科	5日間	1名
	救急救命士養成課程	7ヶ月間	2名
	指導救命士養成課程	12日間	1名

10 消防吏員の資格免許等取得状況

(令和7年4月1日現在)

資格免許別	取得者数
自動車運転免許 普通	16
準中型(5t限定)	
準中型	1
中型(8t限定)	28
中型	18
大型	131
けん引	4
大型特殊	5
自動二輪(大・普通・小)	124
無線従事者 陸上特殊無線技士	188
危険物取扱者 甲種	4
乙種 第1類	2
乙種 第2類	3
乙種 第3類	9
乙種 第4類	72
乙種 第5類	6
乙種 第6類	8
丙種	17
消防設備士 甲種 特類	1
甲種 第1類	3
甲種 第2類	1
甲種 第3類	1
甲種 第4類	8
甲種 第5類	1
乙種 第1類	2
乙種 第2類	1
乙種 第3類	
乙種 第4類	7
乙種 第5類	1
乙種 第6類	22
乙種 第7類	2

資格免許別	取得者数
救急救命士	63
予防技術資格者(防火査察)	55
(消防用設備等)	27
(危険物)	18
衛生管理者 (第1種、第2種)	2
安全衛生推進者	52
自動車整備士 (一級、二級、三級)	3
電気工事士 (1種、2種)	1
小型船舶操縦士 (1級、2級)	51
潜水士	39
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	46
毒物劇物取扱者	2
ガス溶接技能者	23
アーク溶接技能者	1
玉掛技能者	40
小型移動式クレーン運転技能者	23

11 当初予算の推移

歳 入

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度	
		構成比率		構成比率		構成比率
分 担 金 及 び 負 担 金	1,956,316	94.5%	2,037,374	83.1%	2,156,408	59.7%
使 用 料 及 び 手 数 料	1,755	0.1%	2,125	0.1%	2,222	0.1%
財 産 収 入	1,032	0.0%	1,092	0.0%	1,089	0.0%
繰 越 金	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
諸 収 入	18,694	1.0%	13,178	0.8%	10,419	0.3%
組 合 債	322,100	4.4%	392,500	13.7%	1,409,200	39.0%
繰 入 金	54,300	0.0%	37,300	2.3%	32,100	0.9%
合 計	2,354,198	100.0%	2,483,570	100.0%	3,611,439	100.0%

歳 出

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		令 和 7 年 度	
		構成比率		構成比率		構成比率
議 会 費	212	0.0%	212	0.0%	213	0.0%
総 務 費	685	0.0%	650	0.0%	700	0.0%
消 防 費	2,087,404	88.7%	2,201,531	88.6%	3,357,405	93.0%
公 債 費	263,897	11.2%	279,177	11.2%	251,121	7.0%
予 備 費	2,000	0.1%	2,000	0.1%	2,000	0.1%
合 計	2,354,198	100.0%	2,483,570	100.0%	3,611,439	100.0%

警 防



1 消防車両等の現況

(令和7年4月1日現在)

区 分 署 所	合 計	普通消防ポンプ自動車	ポンプ付救助車	化学消防ポンプ自動車	屈折はしこ付消防自動車	救助工作車	救急自動車	指揮車	警防車	資機材搬送車	連絡車	査察車	総務連絡車	予防連絡車	人員搬送車	防火指導車
消 防 本 部	4												2	1	1	
洲本消防署	13	3		1	1	1	3	1	1	1						1
津名一宮分署	4	2					1				1					
岩 屋 分 署	4	2					1				1					
南 淡 分 署	5	1	1				2				1					
由良出張所	3	1					1				1					
五色出張所	3	1					1				1					
北淡出張所	3	1					1				1					
西淡出張所	3	1					1				1					
合 計	42	12	1	1	1	1	11	1	1	1	7		2	1	1	1

経 過 年 数	3年未満	8	3					3	1							1	
	6年未満	7	3			1		2			1						
	9年未満	7	1		1		1	3					1				
	12年未満	5	3					2									
	15年未満	3	1					1									1
	18年未満	3									3						
	21年未満	7		1							4		1	1			
	21年以上	2	1							1							

2 消防機器の現況

(令和7年4月1日現在)

区 分	車両番号	種 別	車 名	年 式	ポンプ
消 防 本 部	神戸301な3408	総 務 連 絡 車 (旧)	トヨタ	H17. 5	
	神戸303つ6731	総 務 連 絡 車 (新)	トヨタ	H29. 3	
	神戸533の 119	予 防 連 絡 車	トヨタ	H16. 6	
	神戸304の4617	人 員 搬 送 車	トヨタ	R 5.11	
洲 本 消 防 署	神戸800ち8533	指 揮 車	三菱	R 7. 3	
	神戸800ち3129	普通消防ポンプ自動車	日 野	R 3. 7	A 2
	神戸800そ4654	普通消防ポンプ自動車	トヨタ	H28. 2	A 2
	神戸800す1779	普通消防ポンプ自動車	日 野	H14.11	A 2
	神戸800は4278	屈折はしご付消防自動車	日 野	R 2. 4	
	神戸800は3499	化学消防ポンプ自動車	日 野	H29. 2	A 2
	神戸830さ1966	救 助 工 作 車	日 野	H30. 2	
	神戸800そ9221	資 機 材 搬 送 車	トヨタ	H31. 3	
	神戸800ち6640	救 急 自 動 車	トヨタ	R 6. 1	(高規格)
	神戸830も 12	救 急 自 動 車	トヨタ	H28.12	(高規格)
	神戸800そ 475	救 急 自 動 車	トヨタ	H25. 1	(高規格)
	神戸831た 119	警 防 車	ニッサン	H16. 2	
	神戸483す 119	防 火 指 導 車	ダイハツ	H22.10	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H28. 2	B 3
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H31. 2	B 3
		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H22. 6	B 3
津 名 一 宮 分 署	神戸800ち6214	普通消防ポンプ自動車	日 野	R 5. 9	A 2
	神戸800そ2136	普通消防ポンプ自動車	日 野	H26. 3	A 2
	神戸800ち2256	救 急 自 動 車	トヨタ	R 3. 1	(高規格)
	神戸880あ1572	連 絡 車	ダイハツ	H21. 9	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	R 5. 9	B 3
岩 屋 分 署		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H26. 3	B 3
	神戸800ち8223	普通消防ポンプ自動車	日 野	R 7. 1	A 2
	神戸800そ2137	普通消防ポンプ自動車	日 野	H26. 3	A 2
	神戸800そ7380	救 急 自 動 車	トヨタ	H29.12	(高規格)
	神戸880あ 969	連 絡 車	ダイハツ	H20. 2	軽四輪
南 淡 分 署		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H26. 3	B 3
	神戸800せ9040	普通消防ポンプ自動車	日 野	H24. 1	A 2
	神戸800せ1703	ポ ン プ 付 救 助 車	日 野	H19. 3	A 2
	神戸800ち8027	救 急 自 動 車	トヨタ	R6. 12	(高規格)
	神戸800そ3435	救 急 自 動 車	トヨタ	H27. 3	(高規格)
	神戸880あ1573	連 絡 車	ダイハツ	H21. 9	軽四輪
由 良 出 張 所		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H24. 1	B 3
	神戸800ち4581	普通消防ポンプ自動車	日 野	R 4. 7	A 2
	神戸800そ8556	救 急 自 動 車	トヨタ	H30.10	(高規格)
	神戸800す5340	連 絡 車	ニッサン	H16. 6	
五 色 出 張 所		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	R 4. 7	B 3
	神戸800ち3128	普通消防ポンプ自動車	日 野	R 3. 7	A 2
	神戸800そ4740	救 急 自 動 車	トヨタ	H28. 2	(高規格)
	神戸880あ 641	連 絡 車	スズキ	H19. 2	軽四輪
北 淡 出 張 所		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	R 3. 7	B 3
	神戸800ち 982	普通消防ポンプ自動車	日 野	R 2. 3	A 2
	神戸800ち 592	救 急 自 動 車	トヨタ	R 2. 1	(高規格)
	神戸880あ 644	連 絡 車	スズキ	H19. 2	軽四輪
西 淡 出 張 所		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	R 2. 1	B 3
	神戸800そ9167	普通消防ポンプ自動車	日 野	H31. 2	A 2
	神戸800ち7837	救 急 自 動 車	トヨタ	R 6.11	(高規格)
	神戸880あ 643	連 絡 車	スズキ	H19. 2	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H31. 2	B 3

3 特殊装備資機材の現況

(令和7年4月1日現在)

区分	装 備 名	数量	区分	装 備 名	数量
放水用器具	水幕ホース	5	隊員保護用器具	耐電手袋	30
	ラインプロポーションナー	6		耐電衣	4
	泡管鎗 (400型)	2		耐電ズボン	4
	ピックアップノズル (200型)	3		耐電長靴	6
	ジェットシューター	53		携帯警報器	48
	ウォーターチャージャー	1		耐熱服	2
	A火災用泡消火薬剤	69		陽圧化学防護服	4
	B火災用泡消火薬剤	151		放射線防護服	2
一般救助用器具	林野火災用泡消火薬剤	58		防毒マスク	39
	かぎ付はしご	3	水難救助用器具	潜水器具	8
	三連はしご	4		救命胴衣	85
	二連はしご	11		救命ボート	8
	空気式救助マット	1		船外機	1
	救命索発射装置	1	高度救助用器具	画像探査器	1
	ワイヤーはしご	1		熱画像直視装置	3
				夜間用暗視装置	1
重量物排除用器具					
	可搬ウィンチ	6	その他器具	G P S レシーバー	1
	マンホール救助器具	2		発電機	20
	救助用簡易起重機	2		光学距離測定器	3
	マット型空気ジャッキ	2			
	大型油圧スプレッダー	2	救急用器具	自動体外式除細動器	13
	電動油圧スプレッダー	2		患者監視装置	10
	ポートパワー	1		気道確保用資器材	12
	電動コンビツール	1		輸液用資器材	10
切断用・破壊用器具	エンジンカッター	4		殺菌装置 (E O G)	5
	ガス溶断器	1		オートクレープ (滅菌器)	4
	チェーンソー	14		オゾンガス除染装置一式	6
	鉄線カッター	30		オゾン水生成機	4
	大型油圧切断機	2		気道管理トレーナー	1
	電動油圧切断機	2		静脈注射モデル	7
	エアーツール	1		高度救命処置人形	5
	電気鋸	5		心肺蘇生訓練用人形	47
	万能斧	35			
	削岩機	2			
	ハンマードリル	2			
	携帯用コンクリート破壊器具	2	国民保護関連	トリアージシート(セット)	5
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1		エアータント	1
				除染シャワー用テント	1
呼吸保護用器具	空気呼吸器	51		除染シャワー用温水器	1
	酸素呼吸器	2		除染シャワー用汚水槽	2
	簡易呼吸器	2		NBC災害用防護服 (レベルA)	4
	送排風機	7		NBC災害用防護服 (レベルB)	40
測定用器具				NBC災害用防護服 (レベルC)	485
	可燃性ガス測定器	9		NBC災害用手袋	45
	酸素濃度測定器	9		NBC災害用ブーツカバー	187
	有毒ガス測定器	9		特定小電力トランシーバー	23
	放射線測定器	1		個人線量計 (ポケット線量計)	15
				ガンマ線及びエックス線用線量率計	5

予 防



1 防火対象物の現況

令和6年12月31日現在（棟別：150㎡以上（17項を除く））

別表用途			構 成 市	洲 本 市	南あわじ市	淡 路 市	合 計
1	イ	劇場、映画館、演劇場又は観覧場		4	2	8	14
	ロ	公会堂又は集会場		73	97	68	238
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等					
	ロ	遊技場又はダンスホール		2		6	8
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	待合、料理店等					
	ロ	飲食店		31	30	66	127
4		百貨店、マーケット等店舗又は展示場		60	80	77	217
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等		68	80	110	258
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅		401	225	279	905
6	イ	病院、診療所又は助産所		28	26	20	74
	ロ	老人短期入所施設等		17	19	18	54
	ハ	老人デイサービスセンター等		43	42	41	126
	ニ	幼稚園又は特別支援学校		9	3		12
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等		67	68	68	203
8		図書館、博物館、美術館等		3	5	11	19
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等					
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		3	6	5	14
10		車両の停車場又は船舶等の発着場		1	4	3	8
11		神社、寺院、教会等		48	49	27	124
12	イ	工場又は作業場		220	360	303	883
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			1		1
13	イ	自動車車庫又は駐車場		40	21	14	75
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫					
14		倉庫		129	253	157	539
15		前各項に該当しない事業場		206	243	268	717
16	イ	複合用途防火対象物（一部特定防火対象物）		153	125	161	439
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物		54	29	70	153
6の2		地下街					
6の3		準地下街					
17		重要文化財等		4	2	3	9
18		延長50メートル以上のアーケード		3			3
19		市町村長の指定する山林					
20		総務省令で定める舟車					
合 計				1,667	1,770	1,783	5,220

2 防火対象物の立入検査実施状況

別表用途			月 別												合 計
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
1	イ	劇場、映画館、演劇場又は観覧場						1			1				2
	ロ	公会堂又は集会場		2		2					3		1	2	10
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等													
	ロ	遊技場又はダンスホール							1						1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等													
	ニ	カラオケボックス等													
3	イ	待合、料理店等													
	ロ	飲食店	2	3	3		2	1	3	2		5	2	5	28
4		百貨店、マーケット等店舗又は展示場	2	3	2	3	6	1	4	8	9	4	4	2	48
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	30	14	66	27	10	31	20	10	15	17	8	14	262
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	3	2	3	2	2	1	1		1		14	1	30
6	イ	病院、診療所又は助産所		2	2	3	3	2	2	1	1	2	3		21
	ロ	老人短期入所施設等	2		2	1		3	2	1	1	2	3	3	20
	ハ	老人デイサービスセンター等		1	5	1	2	3	2	2	4	23	5	6	54
	ニ	幼稚園又は特別支援学校						1				2			3
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	5		1	1	3		1	7					18
8		図書館、博物館、美術館等	1	1		1									3
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等													
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場			1	2									3
10		車両の停車場又は船舶等の発着場													
11		神社、寺院、教会等	13										1		14
12	イ	工場又は作業場	1	3	9		4		9		1	2	5	1	35
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫又は駐車場		1	3	1	1			2			1		9
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14		倉庫		4	4		6	1	2	2	3	2	1	2	27
15		前各項に該当しない事業場	12	31	9	3	7	3	6	6	10	3	5	4	99
16	イ	複合用途防火対象物（一部特定防火対象物）	3	8	12	6	8	4	3	1	5	4	6	2	62
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	3		3	1	1	1	1						10
16の2		地下街													
16の3		準地下街													
17		重要文化財等	8												8
18		延長50メートル以上のアーケード													
19		市町村長の指定する山林													
20		総務省令で定める舟車													
合 計			85	75	125	54	55	53	57	42	54	66	59	42	767

3 火災予防条例届出の処理状況

月 別 届出事項	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
喫煙・裸火使用・危険物 品持込み承認申請							1	1		1	1	1	5
防火対象物使用開始届出	12	22	24	22	21	17	21	9	6	18	9	16	197
炉・厨房設備・温風暖房 機・ボイラー・給湯湯沸 設備・乾燥設備・サウナ 設備・ヒートポンプ冷暖 房機・火花を生ずる設 備・放電加工機設置届出	4	2	13	7	8	3	10	5	2	9	5	7	75
燃料電池発電・発電・変 電・蓄電池設備設置届出	4	4	8	7	4	4	8	1		5	2	1	48
ネオン管灯設備設置届出													
水素ガスを充てんする気 球の設置届出													
火災とまぎらわしい煙又 は火炎を発するおそれの ある行為の届出	61	34	36	25	33	18	53	40	22	21	47	41	431
煙火打上げ・仕掛け届出	1		1	1		4	4	1	1	1	1	1	16
催 物 開 催 届 出												1	1
水 道 断 減 水 届 出							1				1	3	5
道 路 工 事 届 出	9	10	17	5	16	6	9	8	11	12	13	16	132
指定数量未満の危険物等 の届出	5	2	6	7	4	3	7	1	2	1	3	5	46
放射性物質等貯蔵・取扱 ・廃止届出													
消 防 用 設 備 業 届 出													
露店等の開設届出書	2	6	14	10	5	7	10	7	12	16	10	9	108
合 計	98	80	119	84	91	62	124	73	56	84	92	101	1064

4 工事整備対象設備等着工届及び工事計画届の受理状況

設 備 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
屋 内 消 火 栓 設 備		1		1			1	1	2	2	2	1	11
スプリンクラー 設 備	1					1			3				5
水 噴 霧 消 火 設 備													
泡 消 火 設 備				1									1
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備													
ハロゲン化物消火設備													
粉 末 消 火 設 備				2				1		1			4
屋 外 消 火 栓 設 備													
動 力 消 防 ポ ン プ 設 備									1				1
自 動 火 災 報 知 設 備	7	11	6	6	3	7	2	5	2	4	4	5	62
ガス漏れ火災警報設備													
漏 電 火 災 警 報 器													
消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備		1	2	3	2		2	1				1	12
非 常 警 報 設 備	3	2	1	2	1	1				2	2	3	17
放 送 設 備				1	2		1	1		1			6
避 難 器 具	1	1		1									3
誘 導 灯	15	18	7	17	19	11	12	7	3	12	5	8	134
消 防 用 水													
排 煙 設 備													
連 結 送 水 管													
非 常 コ ン セ ン ト 設 備													
連 結 散 水 設 備													
無 線 通 信 補 助 設 備													
総 合 操 作 盤													
パッケージ型消火設備													
パッケージ型自動消火設備													
令第29条の4第1項の設備	12	18	2	15	16	8	17	2	4	9	8	4	115
特 殊 消 防 用 設 備 等													
合 計	39	52	18	49	43	28	35	18	15	31	21	22	371

5 建築確認申請の同意処理状況

構成市 \ 工事別	新 築	増 築	用途変更	その他	合 計
洲 本 市	47			13	60
南 あ わ じ 市	43			13	56
淡 路 市	71	2	3	23	99
合 計	161	2	3	49	215

6 危険物施設の現況

令和6年12月31日現在

構成市 区 分		洲 本 市	南あわじ市	淡 路 市	合 計
製 造 所		0	0	0	0
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	14	10	16	40
	屋外タンク貯蔵所	24	53	52	129
	屋内タンク貯蔵所	7	5	4	16
	地下タンク貯蔵所	22	36	36	94
	簡易タンク貯蔵所	1			1
	移動タンク貯蔵所	19	48	38	105
	屋 外 貯 蔵 所	1	3	14	18
	小 計	88	155	160	403
取 扱 所	給 油 取 扱 所	34	42	34	110
	一 般 取 扱 所	13	33	30	76
	第1種販売取扱所	1			1
	第2種販売取扱所				0
	移 送 取 扱 所		1		1
	小 計	48	76	64	188
合 計		136	231	224	591

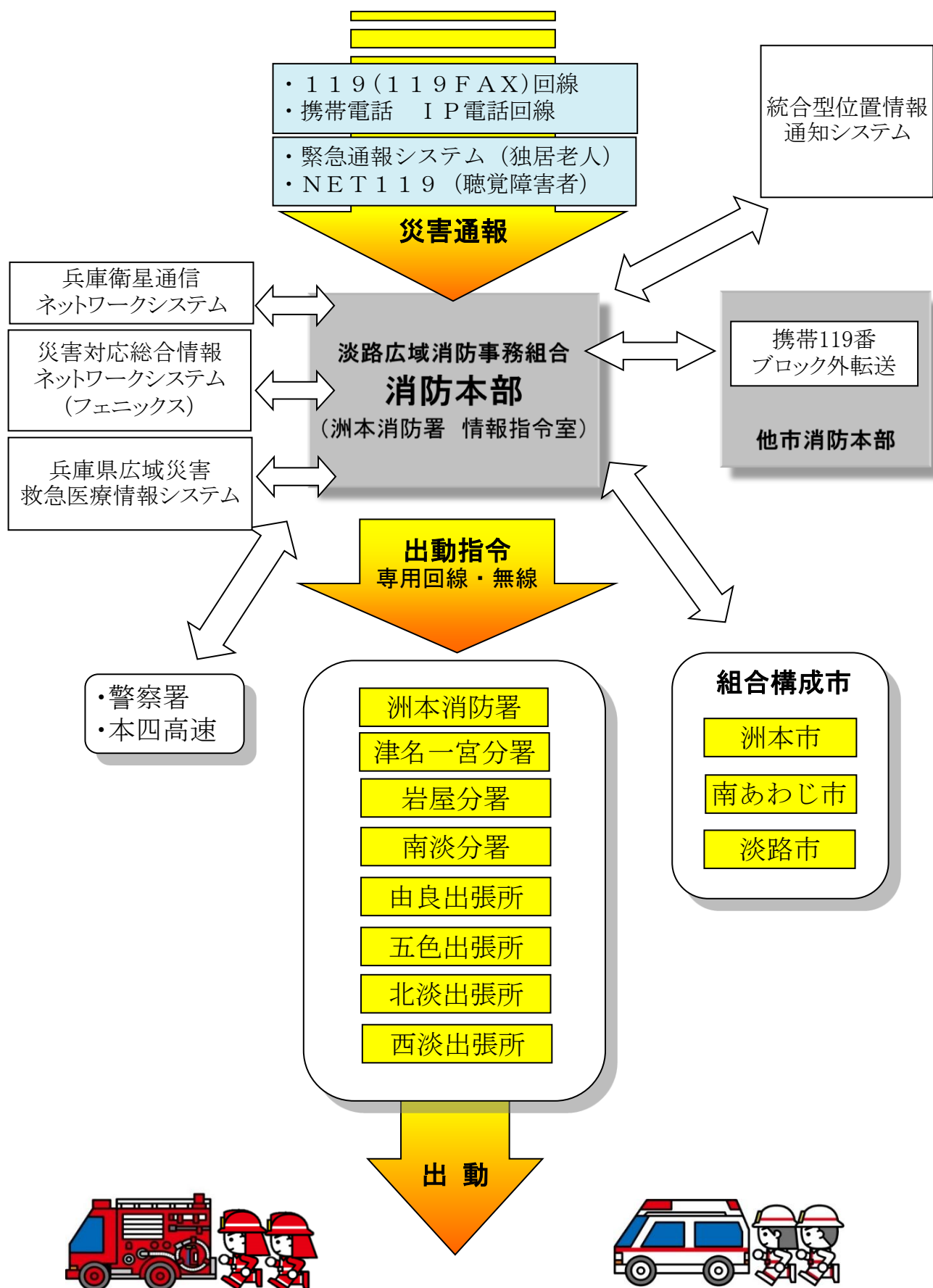
7 危険物関係の許認可状況

月 別 種 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
設 置 許 可				1		1			1	1		1	1	6
変 更 許 可		1	1	1	2		2	3	4	4	3	5	5	31
仮 使 用		1	1	1	2		2	3	2	2	3	5	5	27
完 成 検 査		7	2	2	2	3	1	1	1	9	2	7	3	40
仮貯蔵・仮取扱		1										2		3
合 計		10	4	5	6	4	5	7	8	16	8	20	14	107

指令



1 消防通信系統図



2 無線機の整備状況

令和7年4月1日現在

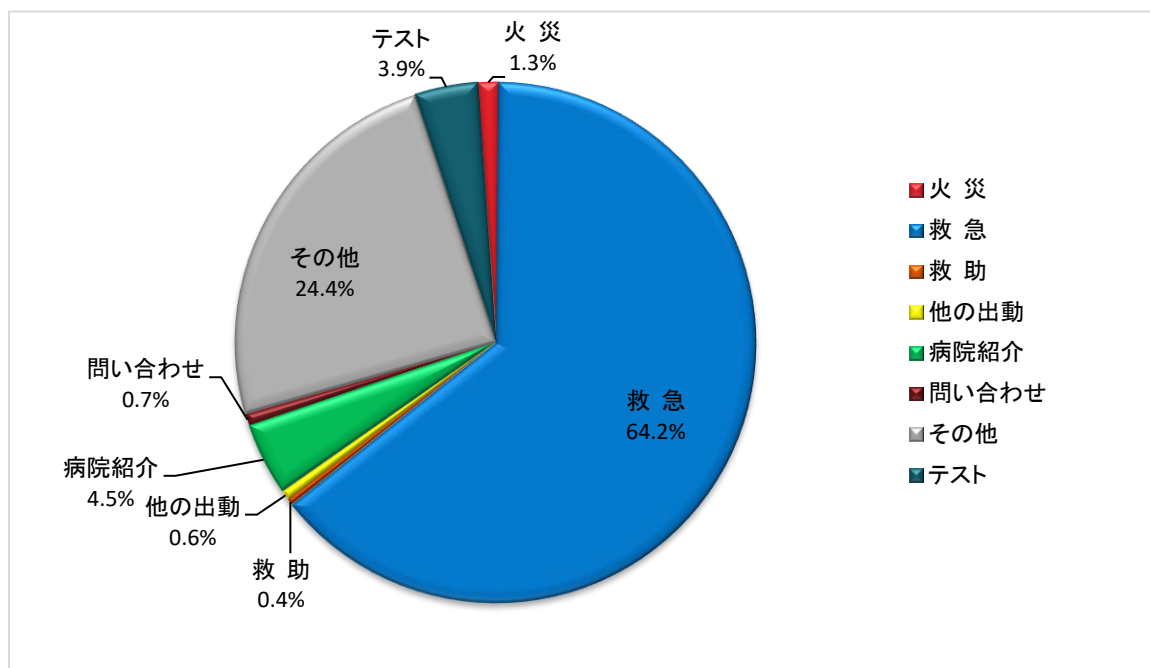
無線局の種別 署所別	合 計	基地局	移動局	うち 車載型	うち 携帯型	うち 卓上型 可搬型	署活系 (400MHz帯)	携帯型 (150MHz帯)
消防本部・洲本消防署	40	1	19	10	8	1	18	2
津 名 一 宮 分 署	17	1	7	3	4		7	2
岩 屋 分 署	17	1	7	3	4		7	2
南 淡 分 署	20	1	8	4	4		9	2
由 良 出 張 所	11	1	4	2	2		4	2
五 色 出 張 所	11	1	4	2	2		4	2
北 淡 出 張 所	11	1	4	2	2		4	2
西 淡 出 張 所	12		5	2	2	1	5	2
大鳴門橋記念館	1	1						
合 計	140	8	58	28	28	2	58	16

3 無線機実装波数の整備状況

令和7年4月1日現在

無線局の種別 周波数別	合計	基地局	移動局	うち 車載型	うち 携帯型	うち 卓上型 可搬型	署活系 (400MHz帯)	携帯型 (150MHz帯)
活 動 波 1	66	8	58	28	28	2		
活 動 波 2	66	8	58	28	28	2		
活 動 波 3	62	4	58	28	28	2		
主 運 用 波	63	5	58	28	28	2		
統 制 波	60	2	58	28	28	2		
署 活 波	58						58	
県 波	58						58	
防 災 相 互 波	74						58	16

4 119番の受信状況



区 分	火 災	救 急	救 助	他の出動	病院紹介	問い合わせ	その他	テスト	合 計
受信数	136	6,920	44	63	489	79	2,632	423	10,786
割 合	1.3%	64.2%	0.4%	0.6%	4.5%	0.7%	24.4%	3.9%	100.0%

※ その他には、いたずら、間違い、訓練を含む。

※ 割合の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

5 緊急通報システム受信状況

種別 市別	登 録 者 数	緊急通報			う つ か り	相 談 ・ 話 相 手	停 電 ・ 電 池 切 れ 等	合 計	協 力 員 出 向 数
		搬 送	(医師の 自宅 往診等)	そ の 他					
洲本市	45	1	0	0	9	1	22	33	1
南あわじ市	92	2	1	5	12	1	11	32	8
淡路市	83	2	18	2	16	3	38	79	34
合 計	220	5	19	7	37	5	71	144	43

統計



1 火災統計

火 災 の 概 要

令和6年の火災件数は101件で、令和5年（以下「前年」という。）に比べると3件増加しました。

損害額は8,608万9千円で、前年に比べ1億5,628万8千円減少しています。

種別ごとの火災発生状況は、その他の火災が61件で全体の60.4%を占め、次いで建物火災が27件で26.7%、林野火災が6件で5.9%、車両火災が6件で5.9%となっています。

出火原因別で見ると、枯草焼却火の拡大や飛火、放置によるものが51件（前年比8件増）で50.5%、次いで電気機器が6件（前年比1件増）で全体の5.9%となっています。また、ごみ焼却火が4件、たき火が4件、放火は1件でした。

これらの火災で、2人が死亡し9人が負傷、12世帯24人の方々が、り災されました。

また、覚知方法別については、携帯電話からの通報が最も多く61.4%、加入電話からの通報は20.8%でした。

－ 火災種別の説明 －

建物火災とは、建物又はその収容物が焼損した火災をいいます。

林野火災とは、森林、原野又は牧野が焼損した火災をいいます。

車両火災とは、自動車車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいいます。

船舶火災とは、船舶又はその積載物が焼損した火災をいいます。

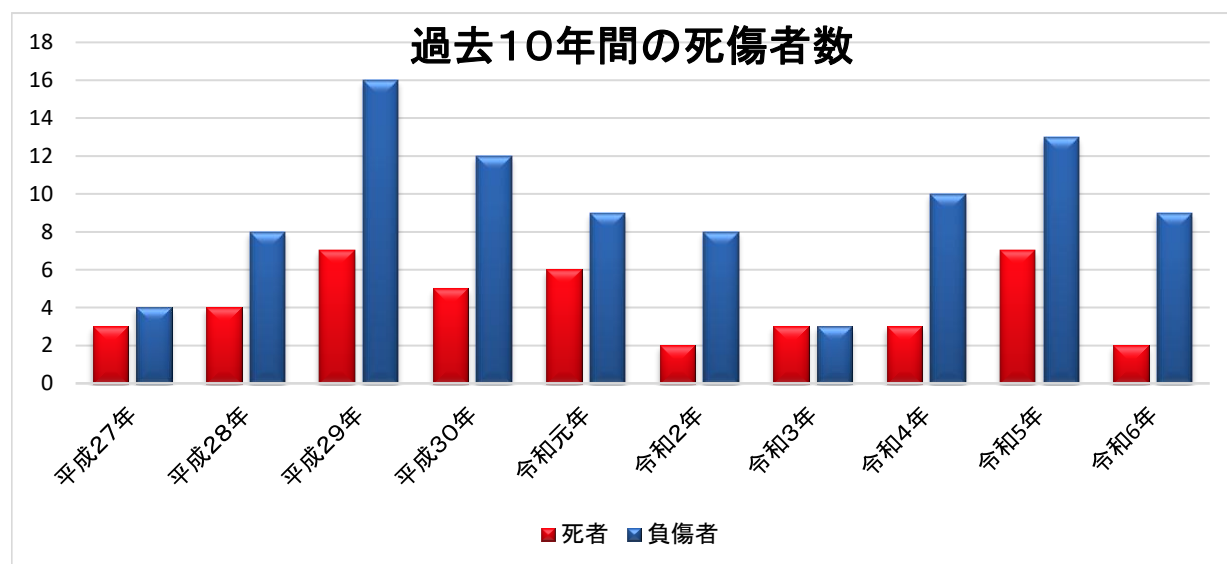
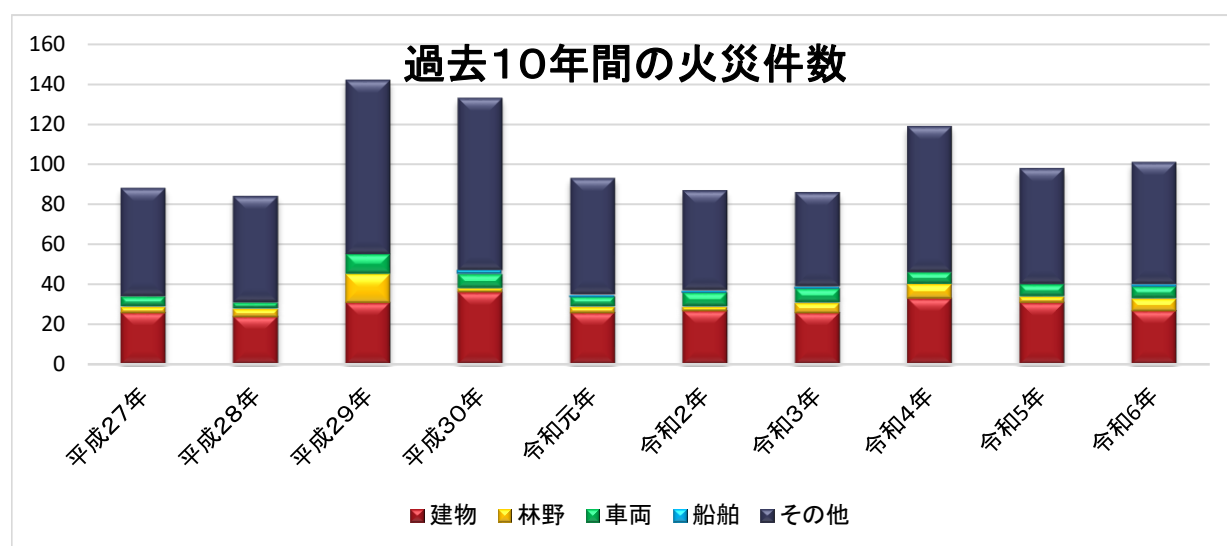
航空機火災とは、航空機又はその積載物が焼損した火災をいいます。

その他の火災とは、上記に掲げる火災以外の火災をいいます。

（例えば、空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、電柱類等の火災）

(1) 火災発生状況の推移

区 分 年 別	火災 件数	火災種別					焼 損 棟 数	焼損面積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
平成27年	88	26	3	5		54	55	2,594	192	9	3	4	16	34	155,089
平成28年	84	24	4	3		53	40	2,075	172	45	4	8	22	38	175,821
平成29年	142	31	14	10		87	60	2,638	312	47	7	16	39	73	185,884
平成30年	133	36	2	7	2	86	59	2,520	219	2	5	12	30	74	271,756
令和元年	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237	72	6	9	19	45	190,894
令和2年	87	27	2	7	1	50	45	1,272	151	51	2	8	14	35	122,069
令和3年	86	26	5	7	1	47	48	3,076	232	25	3	3	21	64	301,391
令和4年	119	33	7	6		73	51	2,098	363	28	3	10	21	47	138,384
令和5年	98	31	3	6		58	51	2,156	65	2	7	13	21	48	242,377
令和6年	101	27	6	6	1	61	37	1,006	194	13	2	9	12	24	86,089

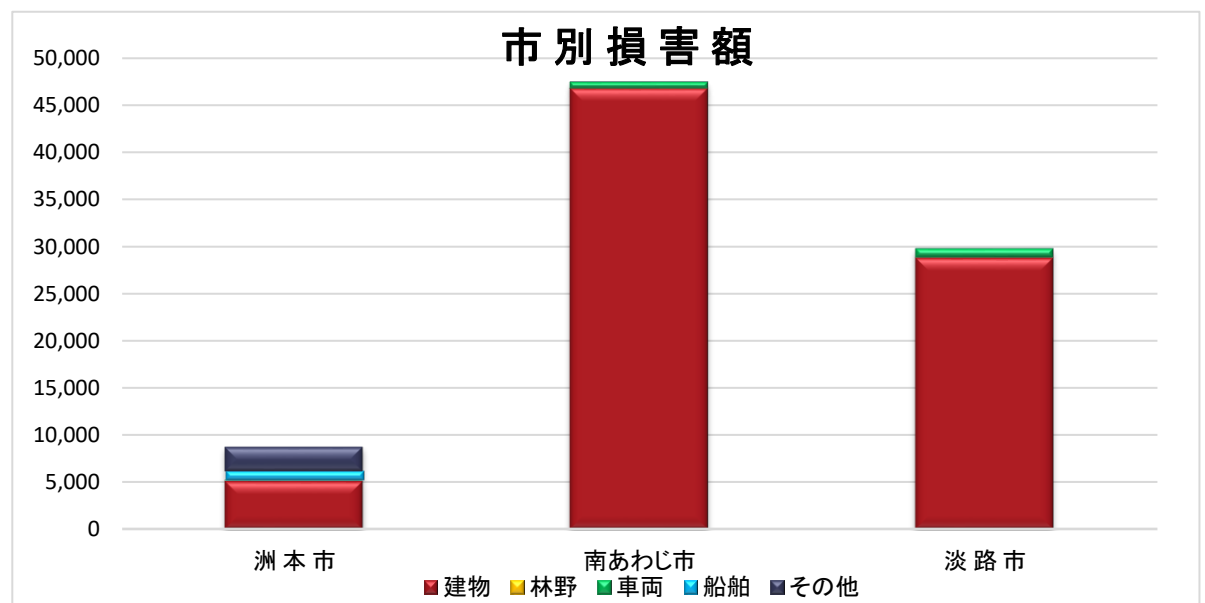
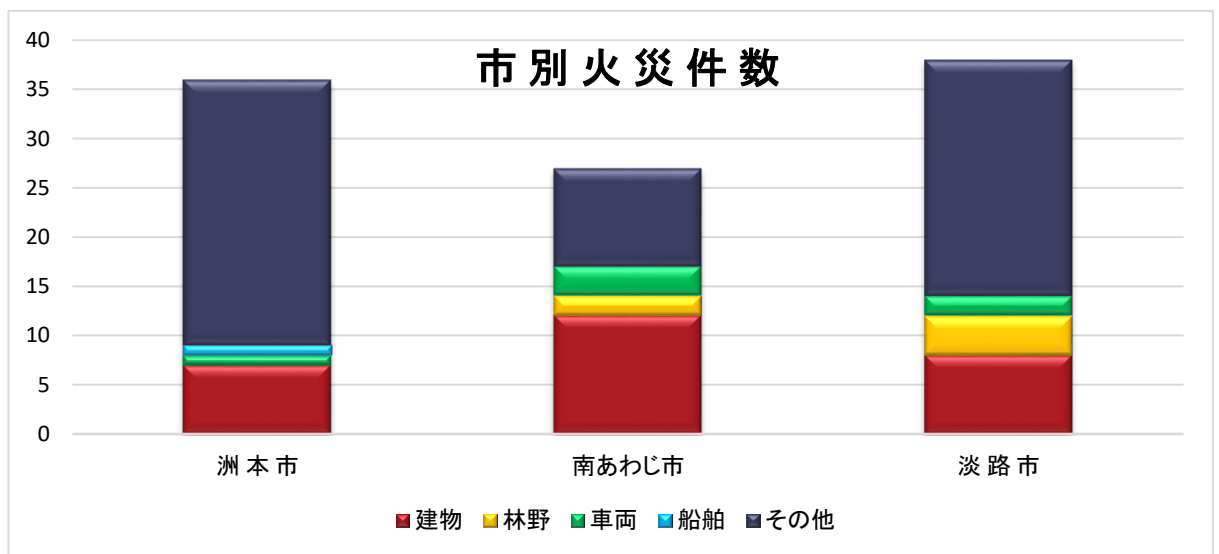


(2) 火災概況の前年比較

区 分	令和6年 (A)	令和5年 (B)	前 年 比 較	
			増 減 数 (A) - (B) = (C)	増減率(%) (C) / (B) × 100
火 災 件 数 (件)	101	98	3	3.1
建 物	27	31	△ 4	△ 12.9
林 野	6	3	3	100.0
車 両	6	6	0	0.0
船 舶	1			
そ の 他	61	58	3	5.2
焼 損 棟 数 (棟)	37	51	△ 14	△ 27.5
全 焼	10	17	△ 7	△ 41.2
半 焼	3	4	△ 1	△ 25.0
部 分 焼	18	17	1	5.9
ば や	6	13	△ 7	△ 53.8
焼損面積 建物床面積(㎡)	1,006	2,156	△ 1,150	△ 53.3
建物表面積(㎡)	194	65	129	198.5
林 野 (a)	13	2	11	550.0
死 者 (人)	2	7	△ 5	△ 71.4
負 傷 者 (人)	9	13	△ 4	△ 30.8
り災世帯数 (世帯)	12	21	△ 9	△ 42.9
全 損	2	7	△ 5	△ 71.4
半 損	2	1	1	100.0
小 損	8	13	△ 5	△ 38.5
り 災 人 員 (人)	24	48	△ 24	△ 50.0
損 害 額 (千円)	86,089	242,377	△ 156,288	△ 64.5
建 物	80,665	237,230	△ 156,565	△ 66.0
林 野	0	0	0	0.0
車 両	1,747	4,484	△ 2,737	△ 61.0
船 舶	960	0		
そ の 他	2,717	663	2,054	309.8
爆 発	0	0	0	0.0
一件当りの損害額(千円)	852	2,473	△ 1,621	△ 65.5
出 火 率 (管 内)	8.1	7.7		

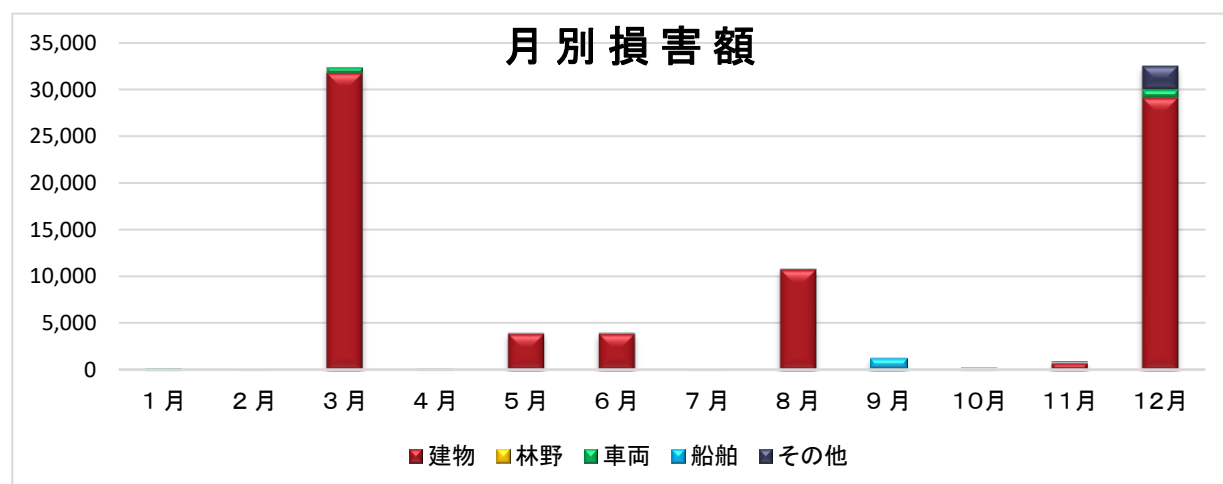
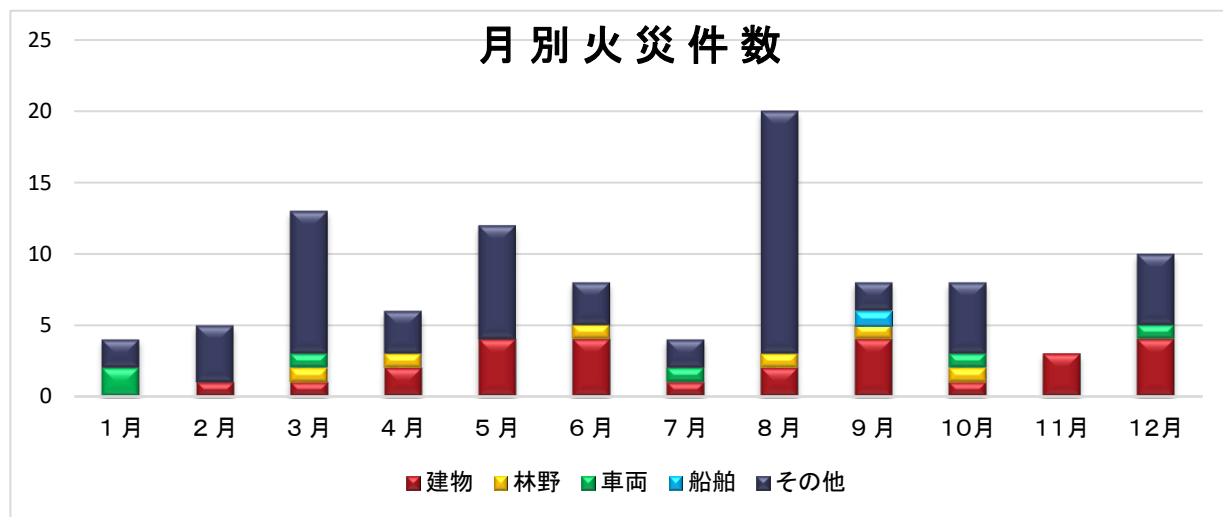
(3) 構成市別の火災発生状況

区 分 市町別	火 災 件 数	火 災 種 別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
洲 本 市	36	7		1	1	27	11	302	34		1	2	2	3	8,780
南あわじ市	27	12	2	3		10	13	175	25	2	1	2	5	10	47,507
淡 路 市	38	8	4	2		24	13	529	135	11		5	5	11	29,802
合 計	101	27	6	6	1	61	37	1,006	194	13	2	9	12	24	86,089



(4) 月別の火災発生状況

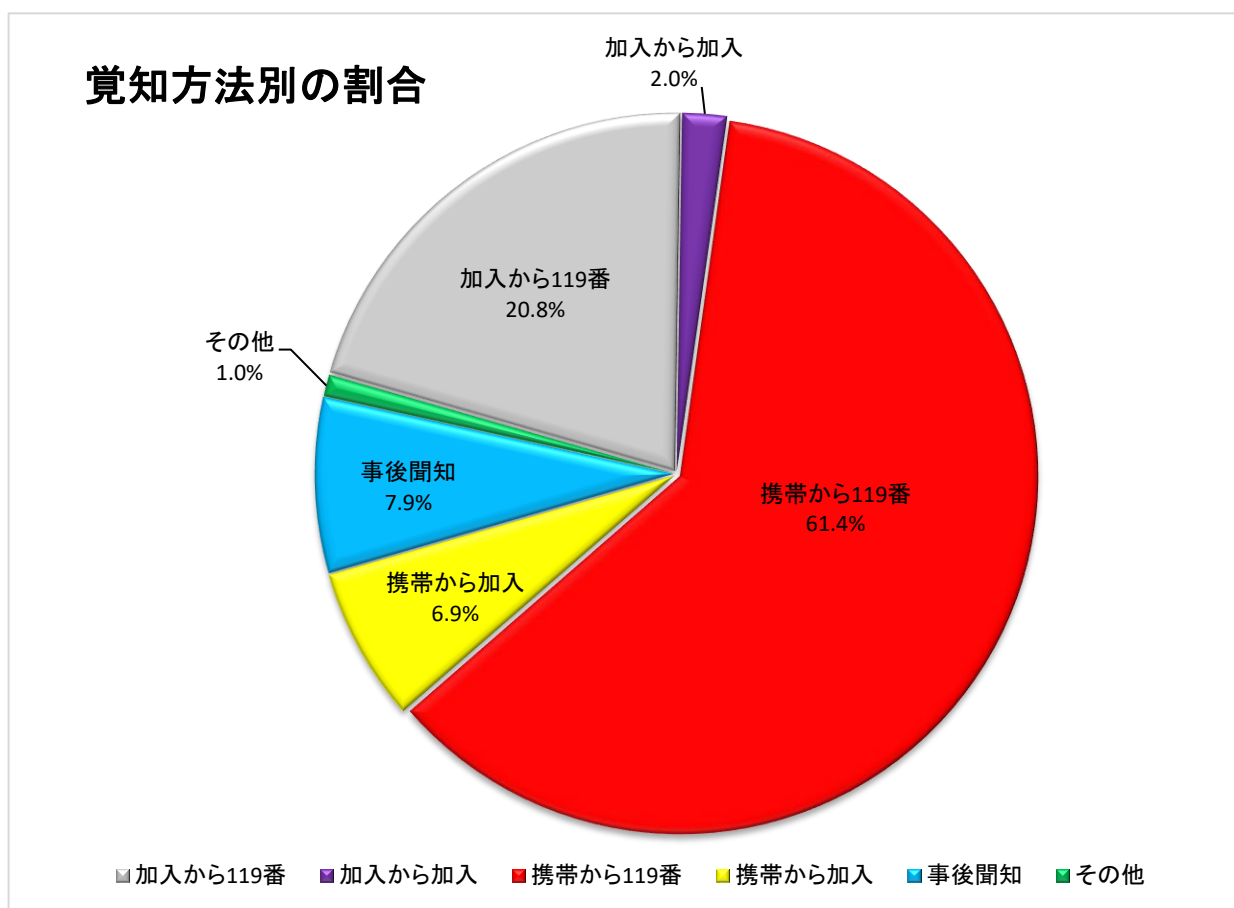
区 分 月 別	火災 件数	火 災 種 別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
1 月	4			2		2									217
2 月	5	1				4	1				1				5
3 月	13	1	1	1		10	2	97		1	1	1	1	1	32,333
4 月	6	2	1			3	2	3							76
5 月	12	4				8	5	163	57				2	4	3,946
6 月	8	4	1			3	6	67	29	7		2	1	1	3,910
7 月	4	1		1		2	2		3			1	1	1	77
8 月	20	2	1			17	2	142		2		1	1	3	10,818
9 月	8	4	1		1	2	4		4	2		1	2	6	1,193
10月	8	1	1	1		5	1	21		1		1			163
11月	3	3					3	17	9			1	2	4	870
12月	10	4		1		5	9	496	92			1	2	4	32,481
合 計	101	27	6	6	1	61	37	1,006	194	13	2	9	12	24	86,089



(5) 覚知方法別の火災発生状況

区 分 覚知別	火災 件数	火 災 種 別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
加入から 119番	21	6	1	1		13	9	385	14	1	2	1	3	5	39,208
加入から 加入	2			1		1									586
携帯から 119番	62	16	4	4	1	37	23	613	159	10		5	6	12	39,921
携帯から 加入	7	2	1			4	2		21	2			1	4	102
警察電話															
駆け付け															
事後聞知	8	3				5	3	8				3	2	3	6,272
その他	1					1									
合 計	101	27	6	6	1	61	37	1,006	194	13	2	9	12	24	86,089

※ 加入は「加入電話」を、携帯は「携帯電話」をあらわします。

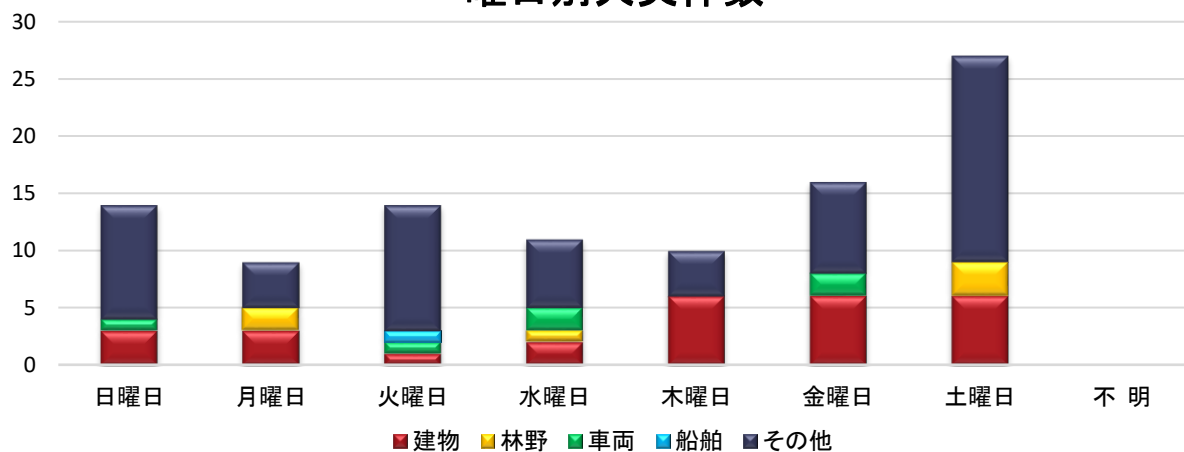


※ 割合の数値は各項目で四捨五入しているため、合算値が100.0%にならない場合があります。

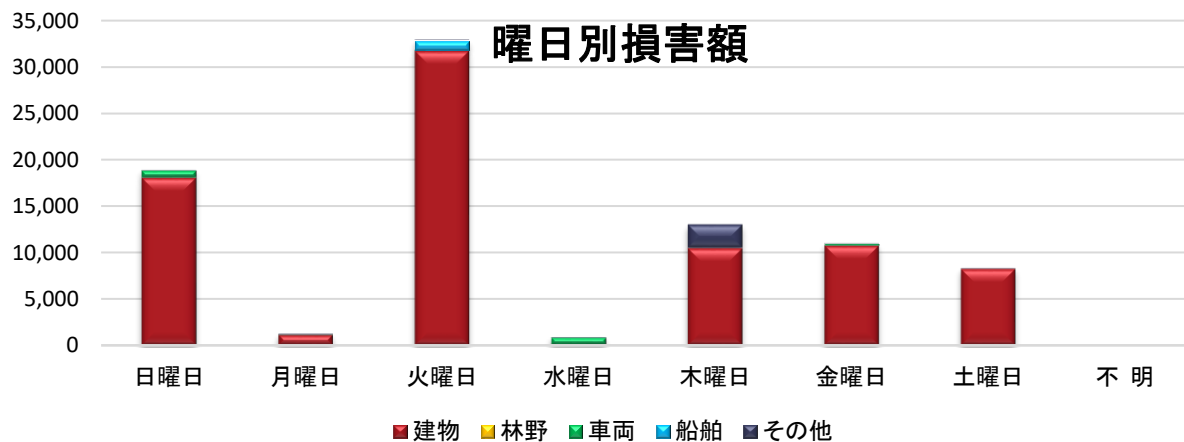
(6) 曜日別の火災発生状況

区 分 曜日別	火災 件数	火 災 種 別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
日曜日	14	3		1		10	7	362	90			3	2	3	18,850
月曜日	9	3	2			4	4	28	9	1		1	2	6	1,256
火曜日	14	1		1	1	11	2	97			2		1	1	32,815
水曜日	11	2	1	2		6	2	2		2		1	2	3	890
木曜日	10	6				4	6	40	23				2	5	13,020
金曜日	16	6		2		8	7	303	7			2	2	4	10,972
土曜日	27	6	3			18	9	174	65	10		2	1	2	8,286
不 明															
合 計	101	27	6	6	1	61	37	1,006	194	13	2	9	12	24	86,089

曜日別火災件数

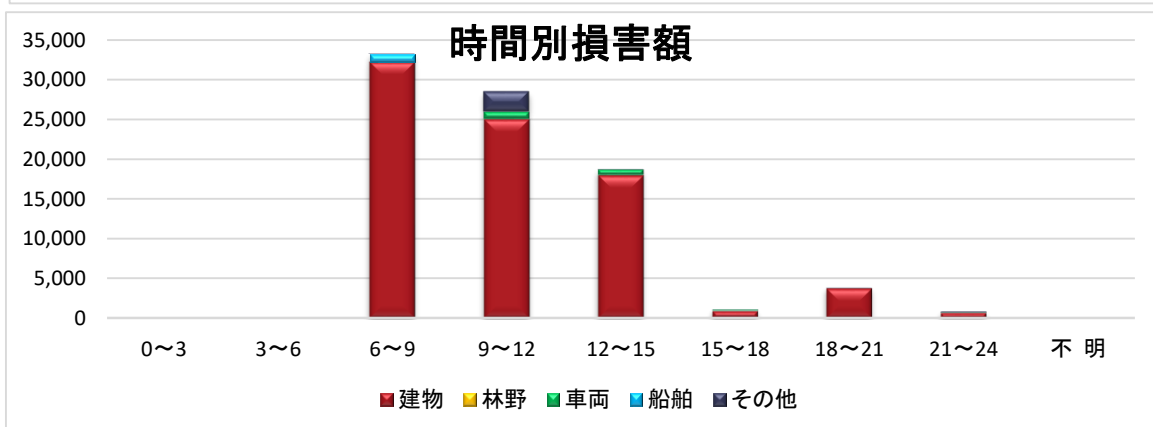
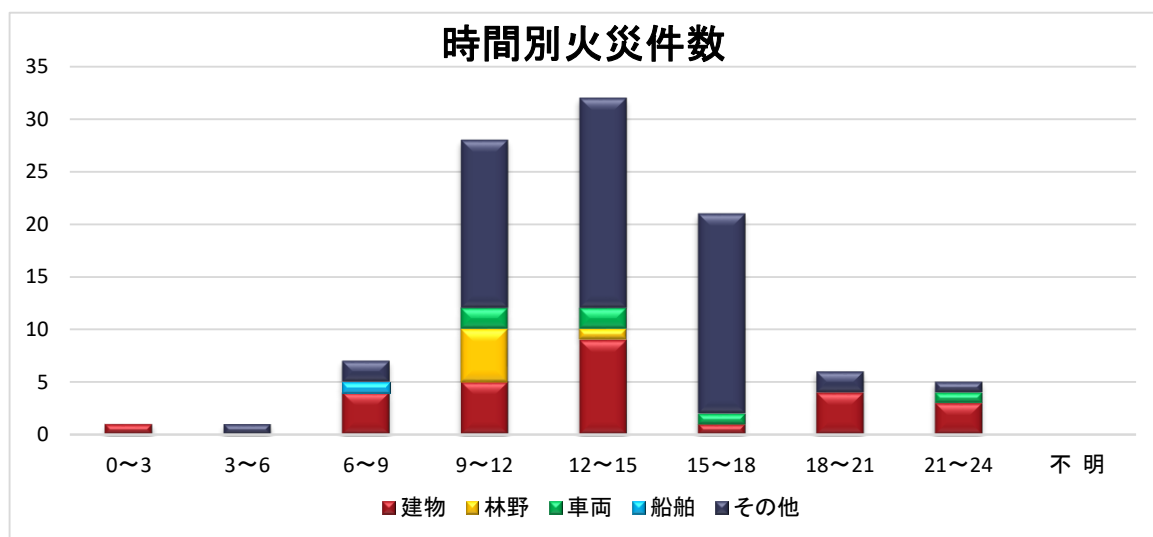


曜日別損害額



(7) 時間別の火災発生状況

区 分 時間別	火災 件数	火 災 種 別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
0～3	1	1					1								2
3～6	1					1									
6～9	7	4			1	2	5	112	21		1		2	5	33,203
9～12	28	5	5	2		16	9	464	83	13		3	3	6	28,516
12～15	32	9	1	2		20	10	246	35			3	3	6	18,712
15～18	21	1		1		19	2	28			1	1			1,032
18～21	6	4				2	6	143	12				1	2	3,803
21～24	5	3		1		1	4	13	43			2	3	5	821
不 明															
合 計	101	27	6	6	1	61	37	1,006	194	13	2	9	12	24	86,089

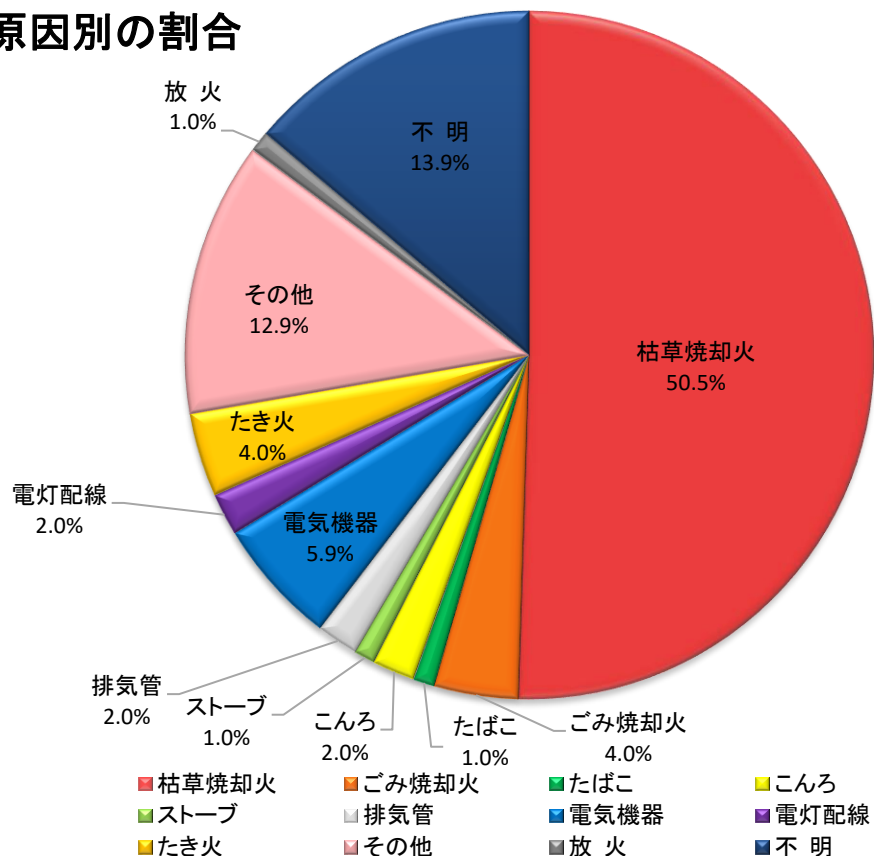


(8) 出火原因別の火災発生状況

区 分 原因別	火災 件数	火 災 種 別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
枯草焼却火	51	2	5	1		43	4	49	3	13	1	3			1,092
ごみ焼却火	4					4									
たばこ	1					1									
こんろ	2	1				1	1					1			3
ストーブ	1	1					2	97			1		1	1	31,747
排気管	2			2											691
電気機器	6	5				1	5	26				1	4	10	16,210
電灯配線	2			1		1									678
たき火	4	1				3	1	7							24
花 火															
その他	13	8		2	1	2	12	386	120			3	6	11	26,482
放 火	1	1					1		21						86
不 明	14	8	1			5	11	441	50			1	1	2	9,076
合 計	101	27	6	6	1	61	37	1,006	194	13	2	9	12	24	86,089

※ 放火には放火の疑いを、不明には調査中のものを含んでいます。

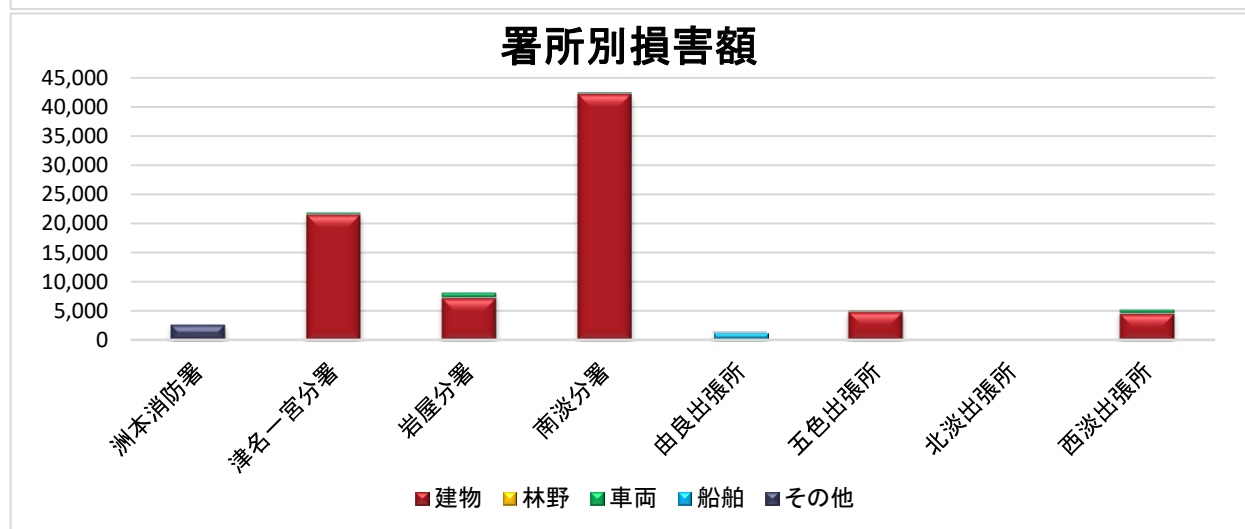
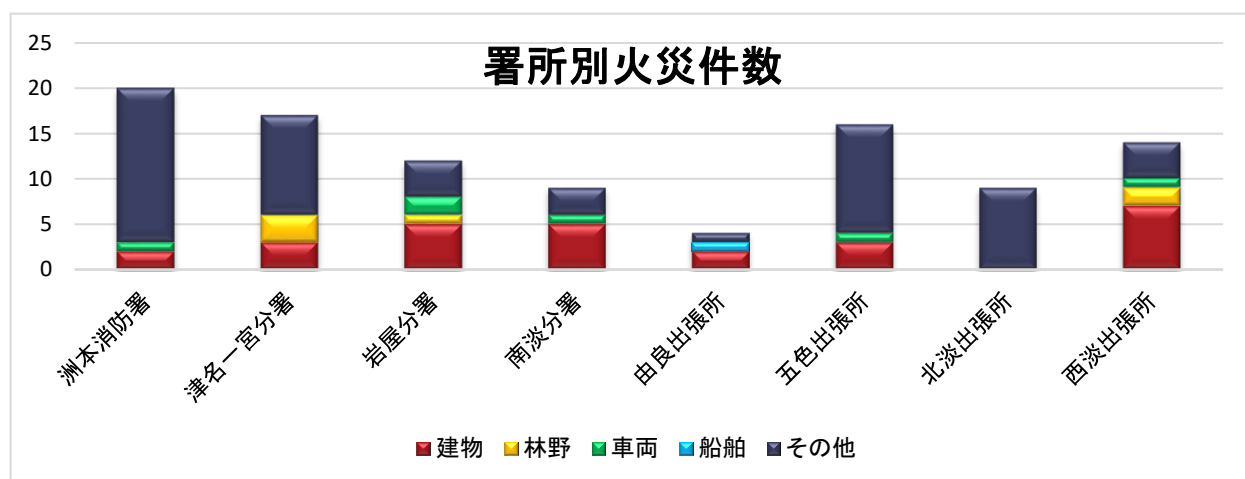
出火原因別の割合



※ 割合の数値は各項目で四捨五入しているため、合算値が100.0%にならない場合があります。

(9) 署所別の火災発生状況

区 分 署所別	火災 件数	火 災 種 別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
洲本消防署	20	2		1		17	2	7			1				2,589
津名一宮分署	17	3	3			11	7	493	114	9		2	2	4	21,750
岩屋分署	12	5	1	2		4	6	36	21	2		3	3	7	8,052
南淡分署	9	5		1		3	6	130			1		2	4	42,313
由良出張所	4	2			1	1	2	3	9			1	1	2	1,299
五色出張所	16	3		1		12	7	292	25			1	1	1	4,942
北淡出張所	9					9									
西淡出張所	14	7	2	1		4	7	45	25	2		2	3	6	5,144
合 計	101	27	6	6	1	61	37	1,006	194	13	2	9	12	24	86,089



2 救急統計

救急業務の概要

令和５年は、統計開始以来、救急出場件数が初めて７，０００件を超え、過去最多の出場件数となりましたが、令和６年は７，４０５件を記録し、過去最多出場件数を更新しています。

令和５年と比較すると、救急出場件数は２０１件（約２．８％）増加し、搬送人員は６，５８１人で２２０人（約３．５％）増加しており、救急出場件数を平均すると約２０．３件／日で、島民の割合にすると約１７人に１人から救急要請があった計算となっています。

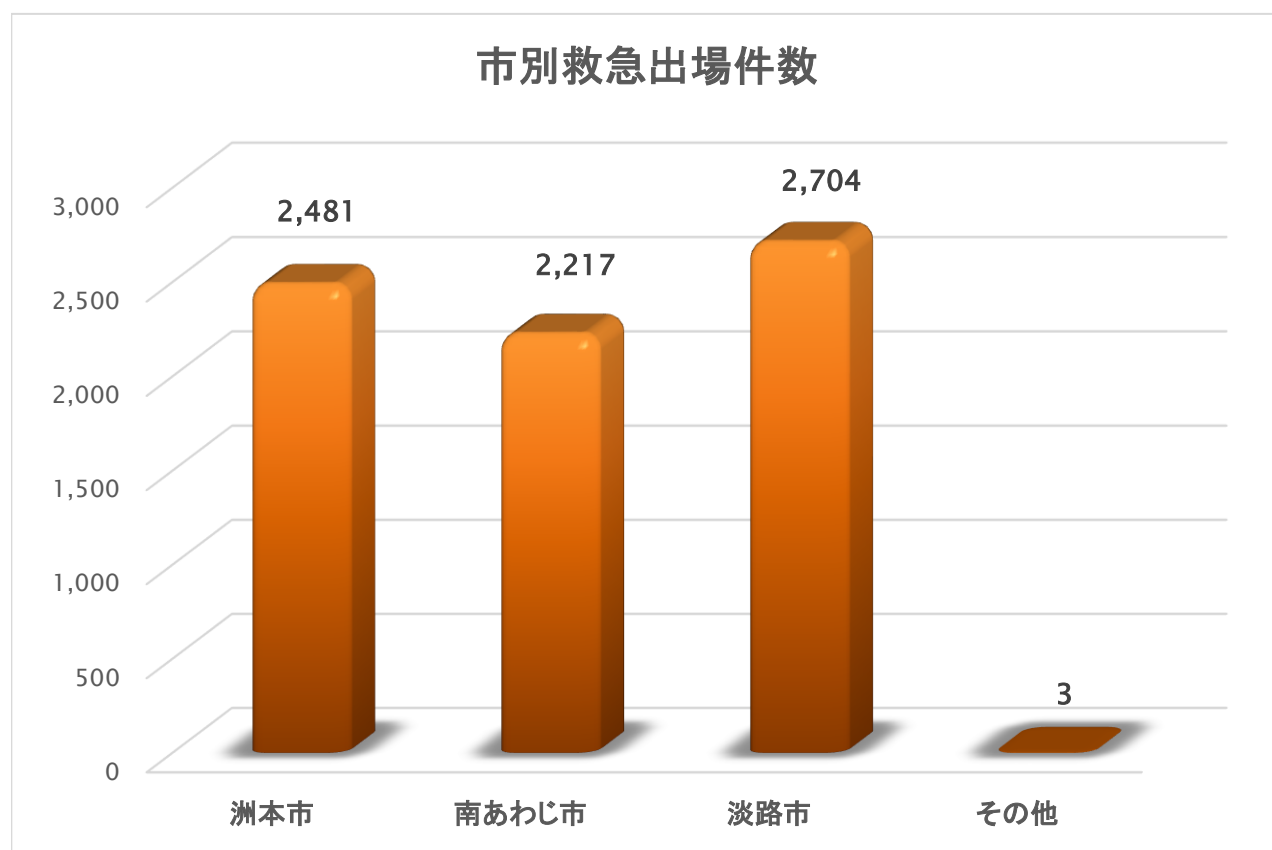
搬送人員を事故種別別にみると、急病が最も多く３，９００人（５２．７％）であり、一般負傷が１，１５５人（１５．６％）、その他が８９１人（１２．０％）と続き、搬送人員を傷病程度別にみると、軽症が２，６７１人（４０．６％）となっており、中等症が２，９６４人（４５．０％）、重症が８００人（１２．２％）、死亡が１４６人（２．２％）となっています。

各区分別出場件数上位

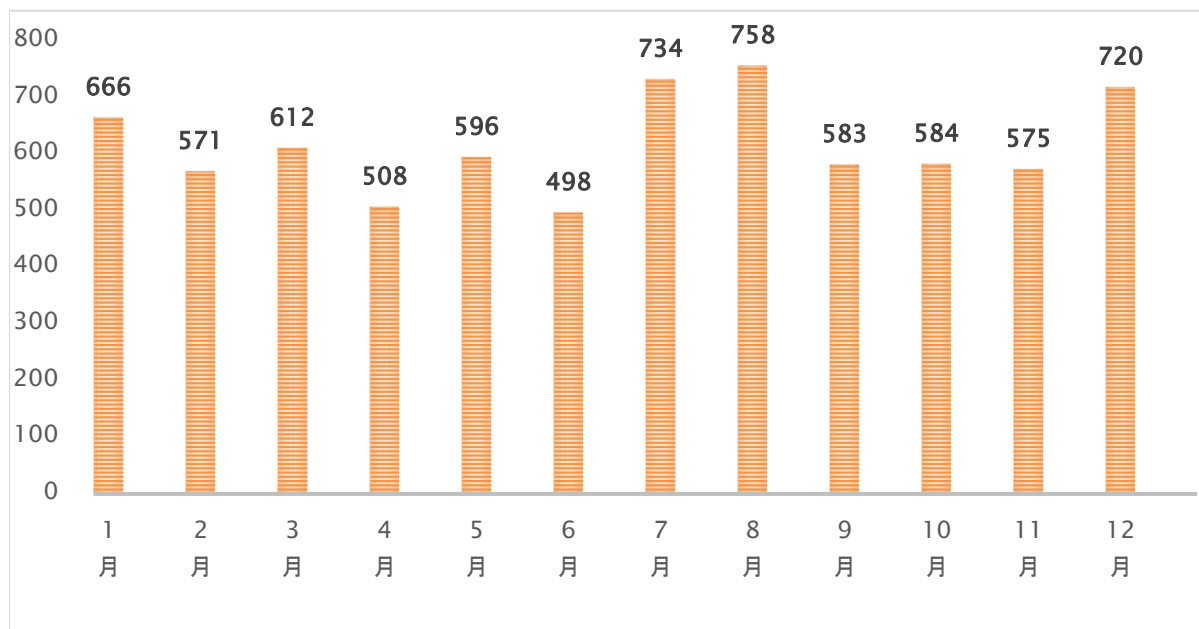
区 分	１ 位	２ 位	３ 位	４ 位	５ 位
市 別 出場件数	淡路市 2,704	洲本市 2,481	南あわじ市 2,217	その他 3	
月 別 出場件数	８ 月 758	７ 月 734	12 月 720	１ 月 666	３ 月 612
覚 知 別 出場件数	119番 7,067	加入電話 272	駆け込み 27	その他 17	押しボタン 7
曜 日 別 出場件数	月 曜 日 1,148	土 曜 日 1,099	日 曜 日 1,098	水 曜 日 1,036	火 曜 日 1,023
時 間 別 出場件数	10時～12時 1,022	12時～14時 954	8時～10時 892	16時～18時 835	14時～16時 815
年齢区分別 搬送人員	高 齢 者 4,620	成 人 1,485	乳 幼 児 259	少 年 215	新 生 児 2
署 所 別 出場件数	洲本消防署 1,812	南淡分署 1,391	津名一宮分署 1,072	岩屋分署 909	西淡出張所 688
事故種別 出場件数	急 病 4,435	一般負傷 1,276	そ の 他 972	交通事故 503	労働災害 71

(1) 構成市別の救急出場状況

事故種別 市 別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計
洲 本 市	6		2	159	20	9	434	5	18	1,522	306	2,481
南あわじ市	14		2	152	25	6	377	5	18	1,309	309	2,217
淡 路 市	7		8	190	26	24	465	6	17	1,604	357	2,704
そ の 他				2					1			3
出 場 件 数	27		12	503	71	39	1,276	16	54	4,435	972	7,405
出 場 率	0.4%		0.2%	6.8%	1.0%	0.5%	17.2%	0.2%	0.7%	59.9%	13.1%	100.0%



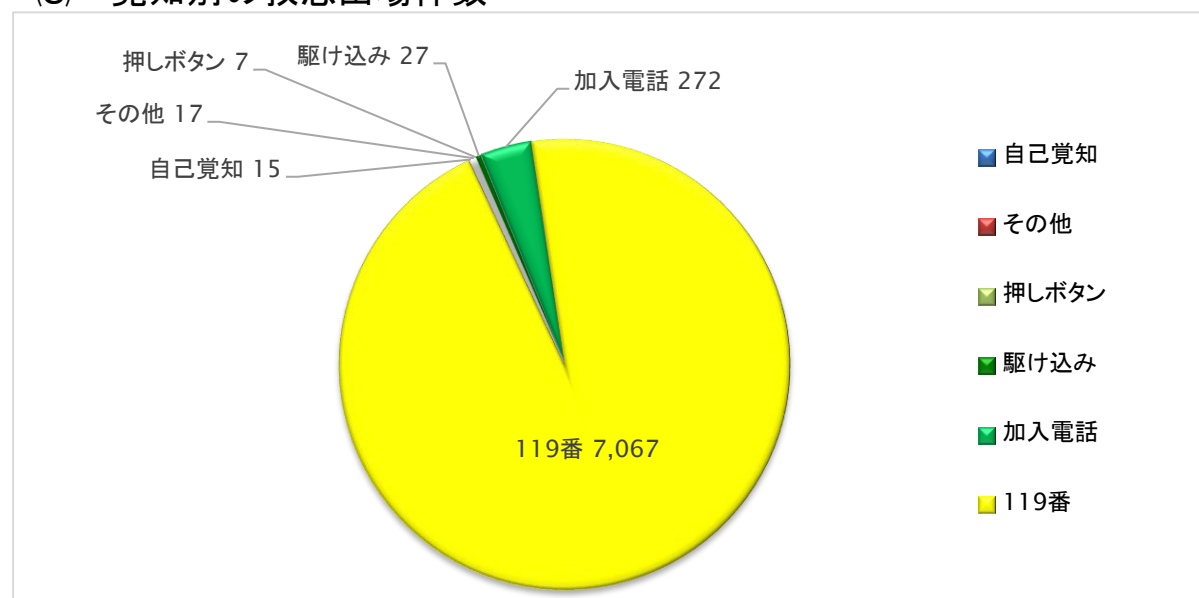
(2) 月別の救急出場件数



月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出場件数	666	571	612	508	596	498	734	758	583	584	575	720	7,405
出 場 率	9.0%	7.7%	8.3%	6.9%	8.0%	6.7%	9.9%	10.2%	7.9%	7.9%	7.8%	9.7%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

(3) 覚知別の救急出場件数



覚 知 別	119番	加入電話	駆け込み	押しボタン	その他	自己覚知	合計
出場件数	7,067	272	27	7	17	15	7,405
出 場 率	95.4%	3.7%	0.4%	0.1%	0.2%	0.2%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

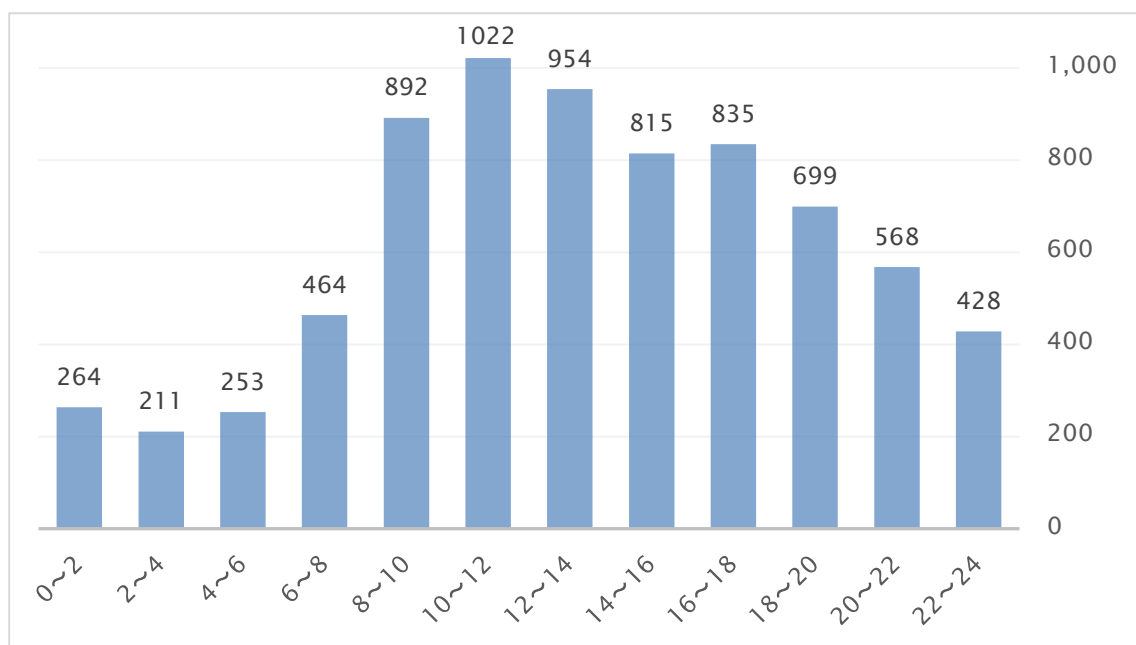
(4) 曜日別の救急出場件数

曜 日 別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合 計
出場件数	1,098	1,148	1,023	1,036	997	1,004	1,099	7,405
出 場 率	14.8%	15.5%	13.8%	14.0%	13.5%	13.6%	14.8%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

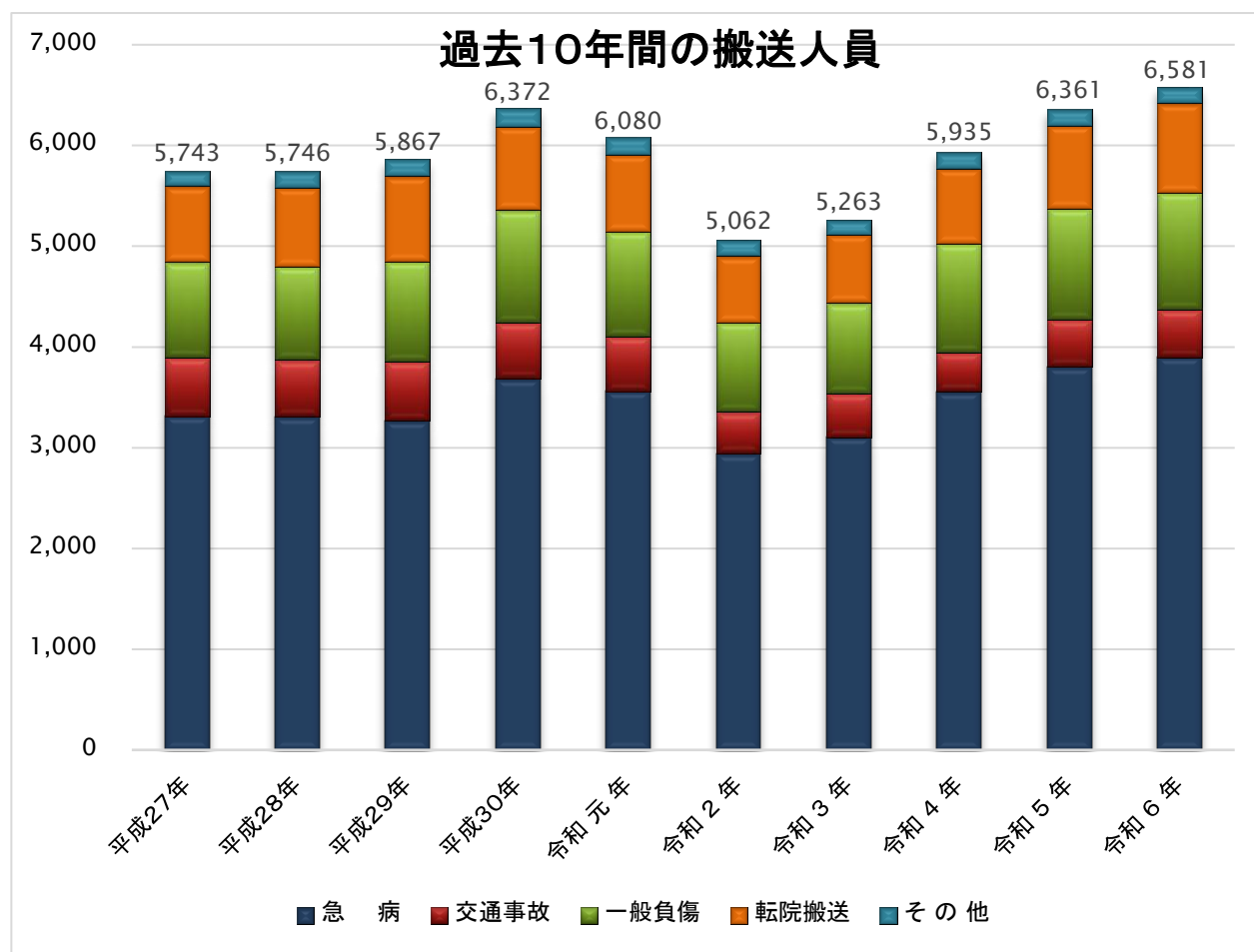
(5) 時間別の救急出場状況

事故種別 時間別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
0 ～ 2			1	4			41	1	2	200	15	264
2 ～ 4				6	1		24		2	166	12	211
4 ～ 6				9	1		49	1	4	184	5	253
6 ～ 8	2			24	2		85		4	337	10	464
8 ～ 10	2		2	67	13		183		7	518	100	892
10 ～ 12	2		2	67	18	12	149	2	3	528	239	1,022
12 ～ 14	7		4	75	13	11	136	1	3	492	212	954
14 ～ 16	4		3	87	11	8	152	2	3	436	109	815
16 ～ 18	3			71	7	4	140		9	451	150	835
18 ～ 20	2			45	3	4	141	2	8	434	60	699
20 ～ 22	3			21	2		103	2	4	394	39	568
22 ～ 24	2			27			73	5	5	295	21	428
合 計	27		12	503	71	39	1,276	16	54	4,435	972	7,405



(6) 救急搬送人員の推移

事故種別 年	急 病	交通事故	一般負傷	転院搬送	そ の 他	合 計
平成 2 7 年	3,316	582	946	754	145	5,743
平成 2 8 年	3,308	568	922	785	163	5,746
平成 2 9 年	3,270	592	991	845	169	5,867
平成 3 0 年	3,685	558	1,119	827	183	6,372
令和 元 年	3,560	545	1,041	763	171	6,080
令和 2 年	2,941	416	888	660	157	5,062
令和 3 年	3,104	439	895	677	148	5,263
令和 4 年	3,557	394	1,080	745	159	5,935
令和 5 年	3,806	469	1,103	819	164	6,361
令和 6 年	3,900	477	1,155	891	158	6,581

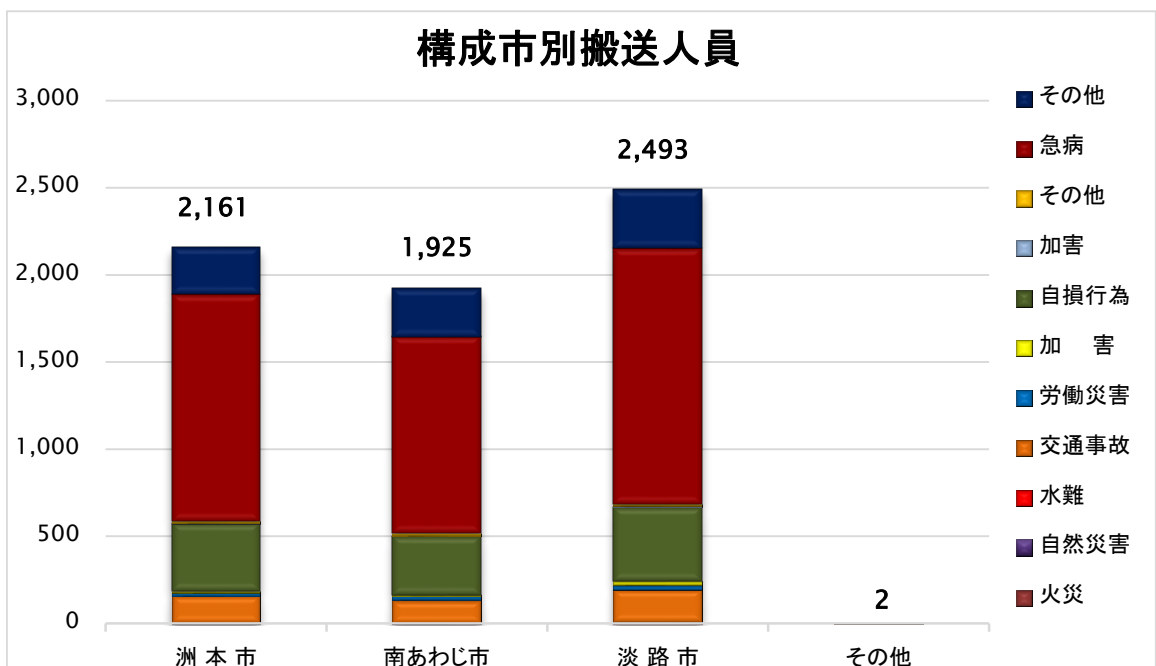


※ その他とは、火災、自然災害、水難、労働災害、運動競技、加害、自損行為、医師搬送、資器材等輸送及びその他の事案

(7) 構成市別の救急搬送人員

事故種別 市 別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
洲 本 市	2		1	155	18	9	389	2	11	1,301	273	2,161
南あわじ市	1		1	133	23	6	337	5	11	1,128	280	1,925
淡 路 市	4		4	187	24	21	429	5	10	1,471	338	2,493
そ の 他				2								2
合 計	7		6	477	65	36	1,155	12	32	3,900	891	6,581

傷病程度 市 別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
洲 本 市	41	239	954	927		2,161
南あわじ市	54	233	858	780		1,925
淡 路 市	51	328	1,150	964		2,493
そ の 他			2			2
合 計	146	800	2,964	2,671		6,581



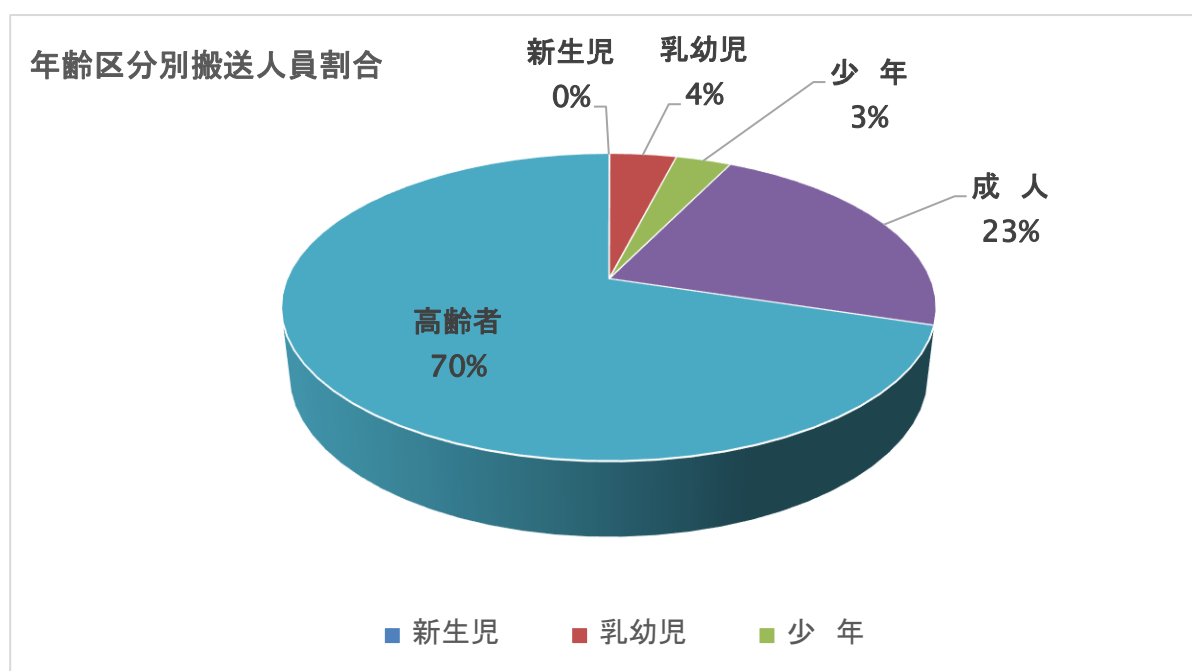
(8) 年令区分別の救急搬送人員

事故種別 年令区分	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計
新生児										1	1	2
乳幼児			1	11			58	1		164	24	259
少 年				40	2	24	41	1	1	94	12	215
成 人	2		2	247	45	11	160	4	25	861	128	1,485
高齢者	5		3	179	18	1	896	6	6	2,780	726	4,620
合 計	7		6	477	65	36	1,155	12	32	3,900	891	6,581

傷病程度 年令区分	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
新生児			2			2
乳幼児	2	5	76	176		259
少 年		10	47	158		215
成 人	21	175	495	794		1,485
高齢者	123	610	2,344	1,543		4,620
合 計	146	800	2,964	2,671		6,581

※年令区分について

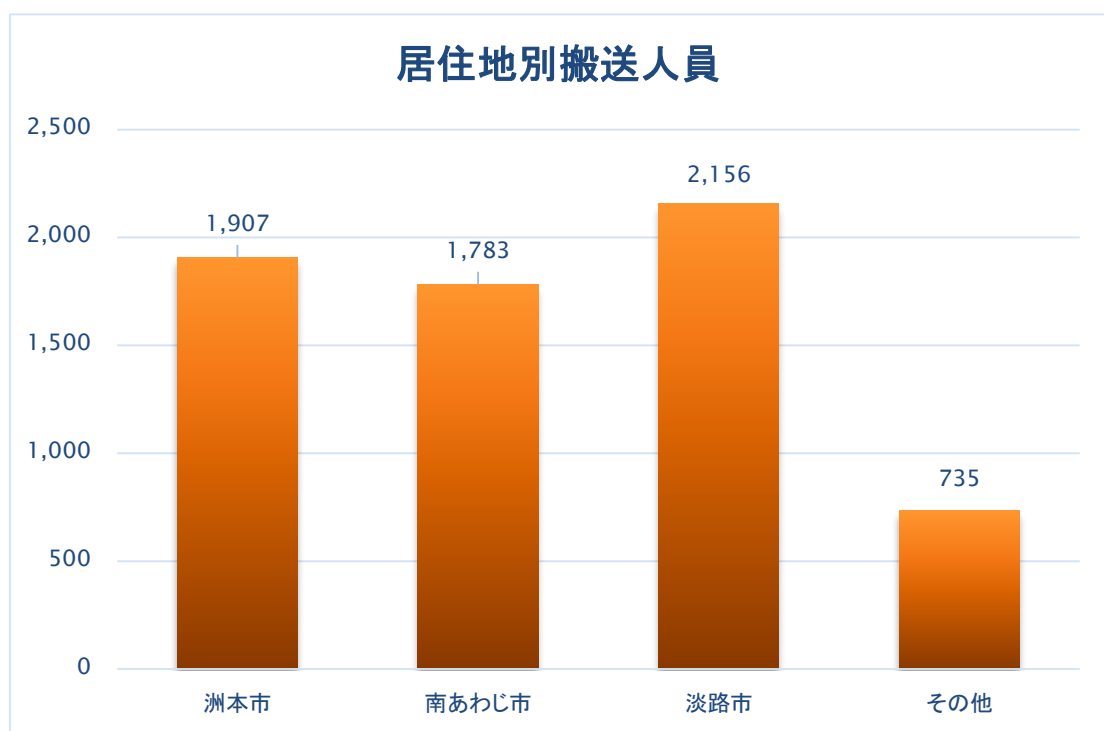
新生児・・・生後28日未満 乳幼児・・・生後28日以上満7才未満 少 年・・・満7才以上満18才未満
 成 人・・・満18才以上満65才未満 高齢者・・・満65才以上



(9) 居住地別の救急搬送人員

事故種別 居住地別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
洲本市	2		1	135	17	7	325	1	10	1,187	222	1,907
南あわじ市	1		1	102	18	4	294	5	10	1,049	299	1,783
淡路市	4		1	114	18	5	348	4	9	1,309	344	2,156
その他			3	126	12	20	188	2	3	355	26	735
合 計	7		6	477	65	36	1,155	12	32	3,900	891	6,581

傷病程度 居住地別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
洲本市	39	226	838	804		1,907
南あわじ市	50	217	854	662		1,783
淡路市	48	305	1,083	720		2,156
その他	9	52	189	485		735
合 計	146	800	2,964	2,671		6,581



(10) 収容所要時間別の救急搬送人員

事故種別 所要時間別	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他	合 計
1 0 分未満					
1 0 分以上 2 0 分未満	47	3	10	40	100
2 0 分以上 3 0 分未満	449	35	126	212	822
3 0 分以上 6 0 分未満	2,800	327	826	675	4,628
6 0 分以上 1 2 0 分未満	597	111	193	118	1,019
1 2 0 分以上	7	1		4	12
合 計	3,900	477	1,155	1,049	6,581

※ その他とは、火災、自然災害、水難、労働災害、運動競技、加害、自損行為、その他の事故の合計

(11) 傷病程度別の救急搬送人員

事故種別 傷病程度別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡			1	5	1		20		5	112	2	146
重 症	1			44	14		73	2	11	454	201	800
中 等 症	3		4	136	17	8	522	5	13	1,666	590	2,964
軽 症	3		1	292	33	28	540	5	3	1,668	98	2,671
そ の 他												
合 計	7		6	477	65	36	1,155	12	32	3,900	891	6,581

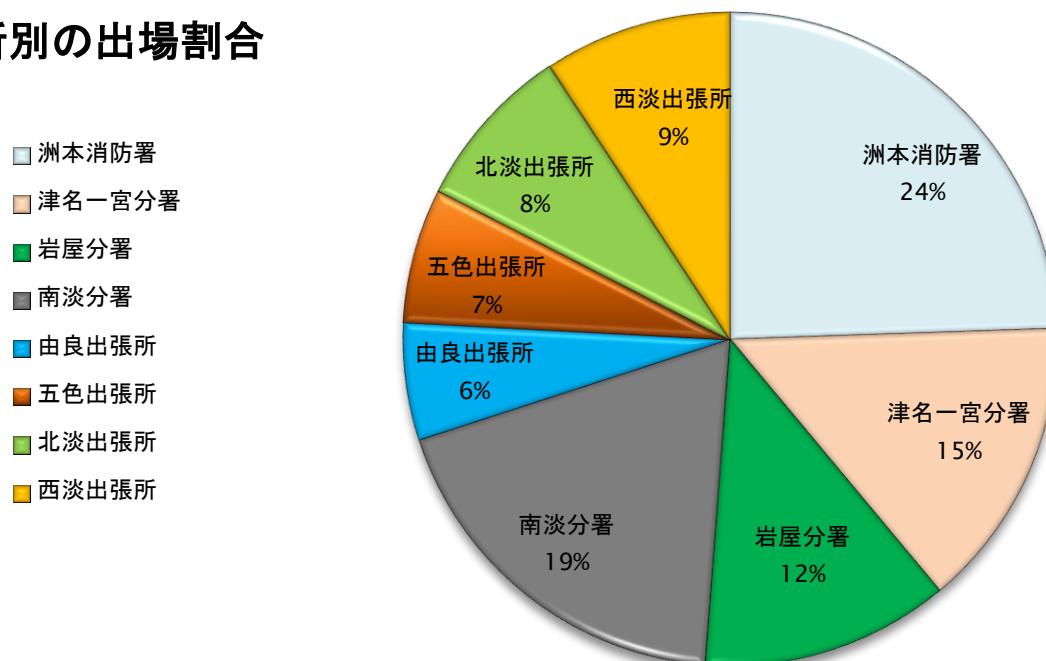
(12) 救急隊員の行った応急処置状況

応 急 処 置	止 血	固 定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	除細動	静脈路確保 (輸液)	薬剤投与	保 温	血圧測定	そ の 他
処 置 件 数	114	337	18	152	1,301	220	10	132	70	880	6,247	22,109

(13) 署所別の救急出場状況

署所別 \ 事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
洲本消防署	出場件数	5		2	106	14	7	285	5	14	1,079	295	1,812
	搬送人員	1		1	100	12	7	255	4	8	905	265	1,558
津名一宮分署	出場件数	5		3	94	9	20	177	3	6	631	124	1,072
	搬送人員	1		2	92	9	17	162	3	4	576	118	984
岩屋分署	出場件数	1		1	50	8		149	2	7	516	175	909
	搬送人員	1			51	7		139	2	3	482	169	854
南淡分署	出場件数	11		2	99	15	4	218	2	15	802	223	1,391
	搬送人員	1		1	90	14	4	201	2	10	720	209	1,252
由良出張所	出場件数				35	1		96	1	1	254	44	432
	搬送人員				39	1		85		1	229	40	395
五色出張所	出場件数	4		1	31	10	3	97	1	3	322	21	493
	搬送人員	2		1	26	10	3	90		2	284	18	436
北淡出張所	出場件数	1		3	40	6	4	119	1	5	385	44	608
	搬送人員	1		1	38	5	4	108		3	350	38	548
西淡出張所	出場件数				48	8	1	135	1	3	446	46	688
	搬送人員				41	7	1	115	1	1	354	34	554
合計	出場件数	27		12	503	71	39	1,276	16	54	4,435	972	7,405
	搬送人員	7		6	477	65	36	1,155	12	32	3,900	891	6,581

署所別の出場割合



3 救助統計

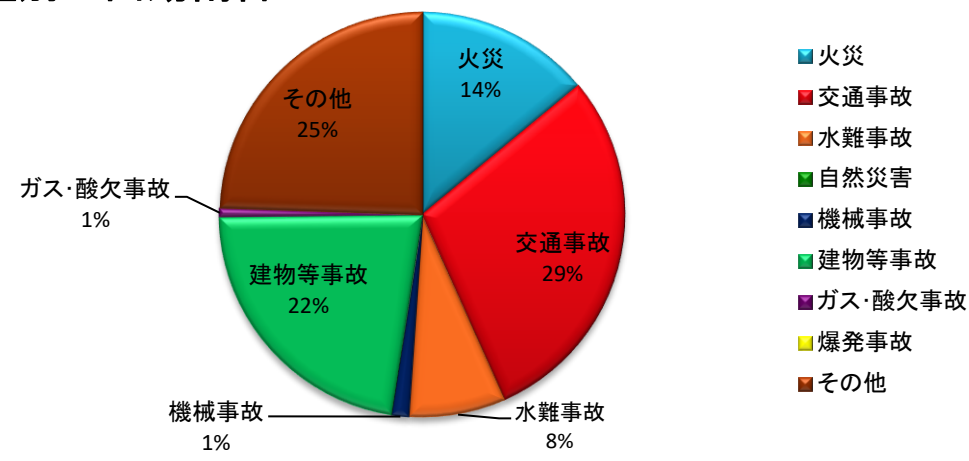
救助業務の概要

令和6年の救助出動件数は143件で、令和5年（以下「前年」という。）に比べると7件減少しました。

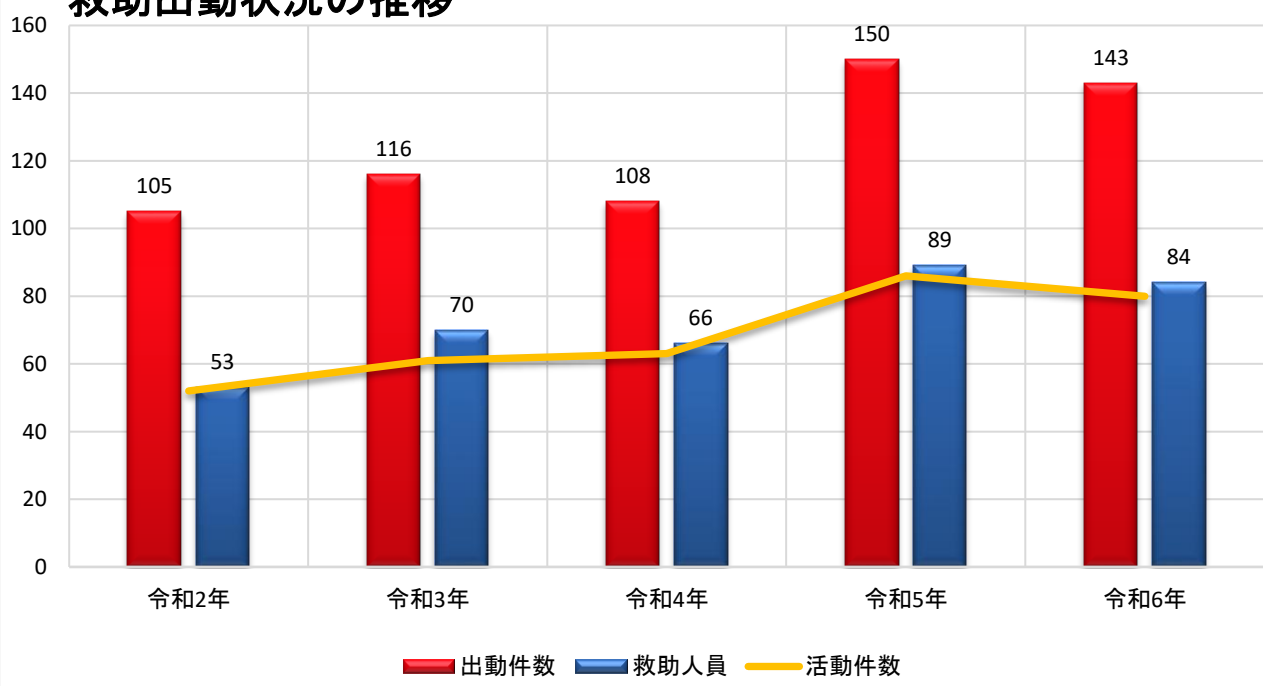
活動件数は80件で、84人の方々の救助救出しました。（前年に比べ6件減、5人減）

種別ごとに比較すると、交通事故が42件で全体の29%を占め、次いでその他の事故が35件、建物等による事故が32件と続いています。

救助事故種別の出動割合



救助出動状況の推移



(1) 構成市別の救助出動状況

種 別 市町別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	建 物	建 物 以 外									
洲 本 市	5		17	1		1	17			19	60
南あわじ市	10	1	14	3			4			4	36
淡 路 市	4		11	7		1	11	1		11	46
他 の 市 町										1	1
合 計	19	1	42	11		2	32	1		35	143

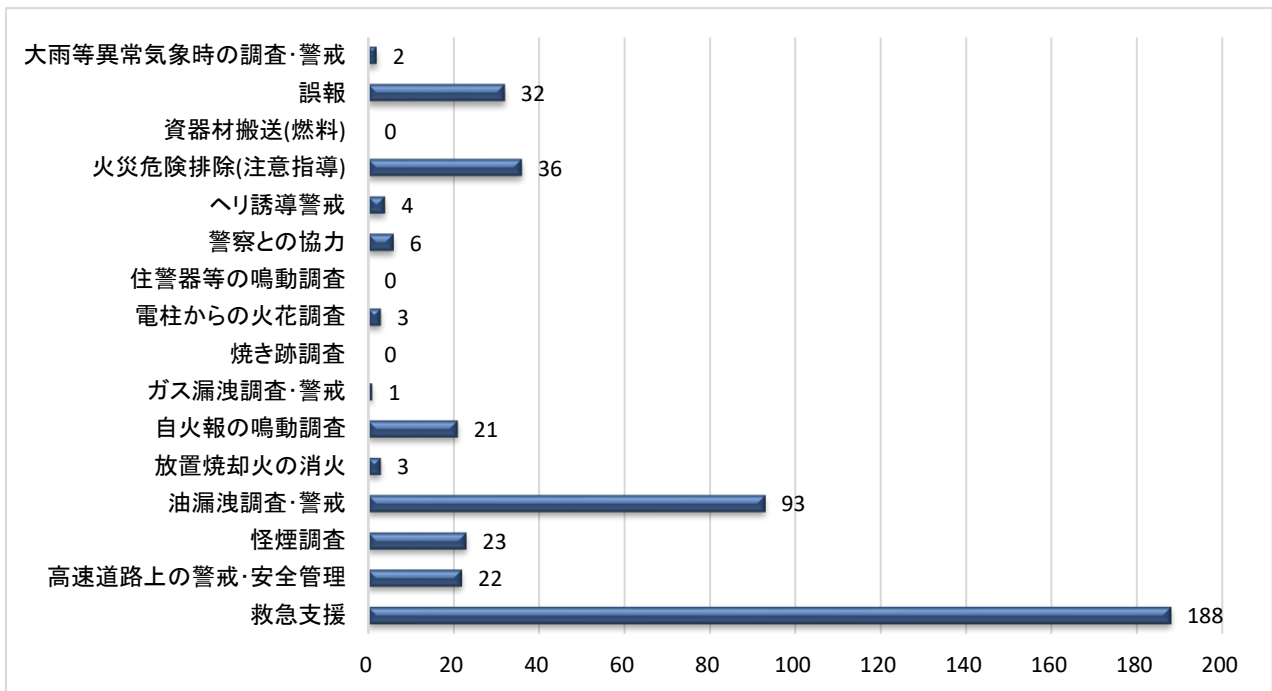
(2) 月別の救助出動状況

種 別 月 別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	建 物	建 物 以 外									
1 月			2				2			3	7
2 月			4				6	1		3	14
3 月	1		5				4			4	14
4 月	2		1			1				2	6
5 月	3		5	1			3			1	13
6 月	3			1			3			2	9
7 月			6	3			3			2	14
8 月	1	1	5	2			4			4	17
9 月	3		4			1	1			4	13
10 月			6	2			5			2	15
11 月	3		3	1						6	13
12 月	3		1	1			1			2	8
合 計	19	1	42	11		2	32	1		35	143

(3) 発生場所別の救助出動等の状況

種 別 発生場所別			(上段) 出動件数 (中段) 活動件数 (下段) 救助人員	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自然災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	
				建 物	建 物 以 外									
屋 内	住 居		48	8						31			9	
			30	1						28			1	
			30	1						28			1	
	その他の屋内		14	11					1	1			1	
			2						1	1				
			2						1	1				
屋 外	道 路	高速道路		8			6						2	
				4			2						2	
				4			2						2	
		他の道路		29			29							
				16			16							
				19			19							
	水 面	内 水 面		6				3					3	
				5				2					3	
				5				2					3	
		外 水 面		10				8					2	
				5				5						
				5				5						
	山 岳													
		その他の屋外		27		1	7			1		1		17
				17			6			1		1		9
				18			7			1		1		9
地 下														
そ の 他		1										1		
		1										1		
		1										1		
合 計		143	19	1	42	11		2	32	1		35		
		80	1		24	7		2	29	1		16		
		84	1		28	7		2	29	1		16		

4 その他の出動状況



5 神戸淡路鳴門自動車道の災害出動状況

(垂水 J C T ~ 鳴門北 I C)

災 害 出 動 件 数				出 動 台 数	出 動 人 員
災 害 種 別	火 災	車 両	4	延べ 51 台	延べ 156 人
		そ の 他	1		
	救 助	救 助	5		
	その他災害	警 戒 等	22	延べ 88 台	延べ 264 人
		交通事故	40		
		急 病	36		
	救 急	そ の 他	12		
合 計			120	延べ 139 台	延べ 420 人

救 急 出 場 の 状 況				
区 分	交 通	急 病	そ の 他	合 計
出 場 件 数	40	36	12	88
搬 送 件 数	31	36	4	71
搬 送 人 員	40	32	4	76
傷 病 程 度	死 亡	2	1	3
	重 症	3	2	6
	中 等 症	17	3	21
	軽 症	18	26	46

令和 6 年 消 防 年 報

(令和 7 年 6 月 発行)

淡路広域消防事務組合消防本部

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋一丁目 2 番 3 2 号

TEL (0799)24-0119 FAX (0799)24-4575